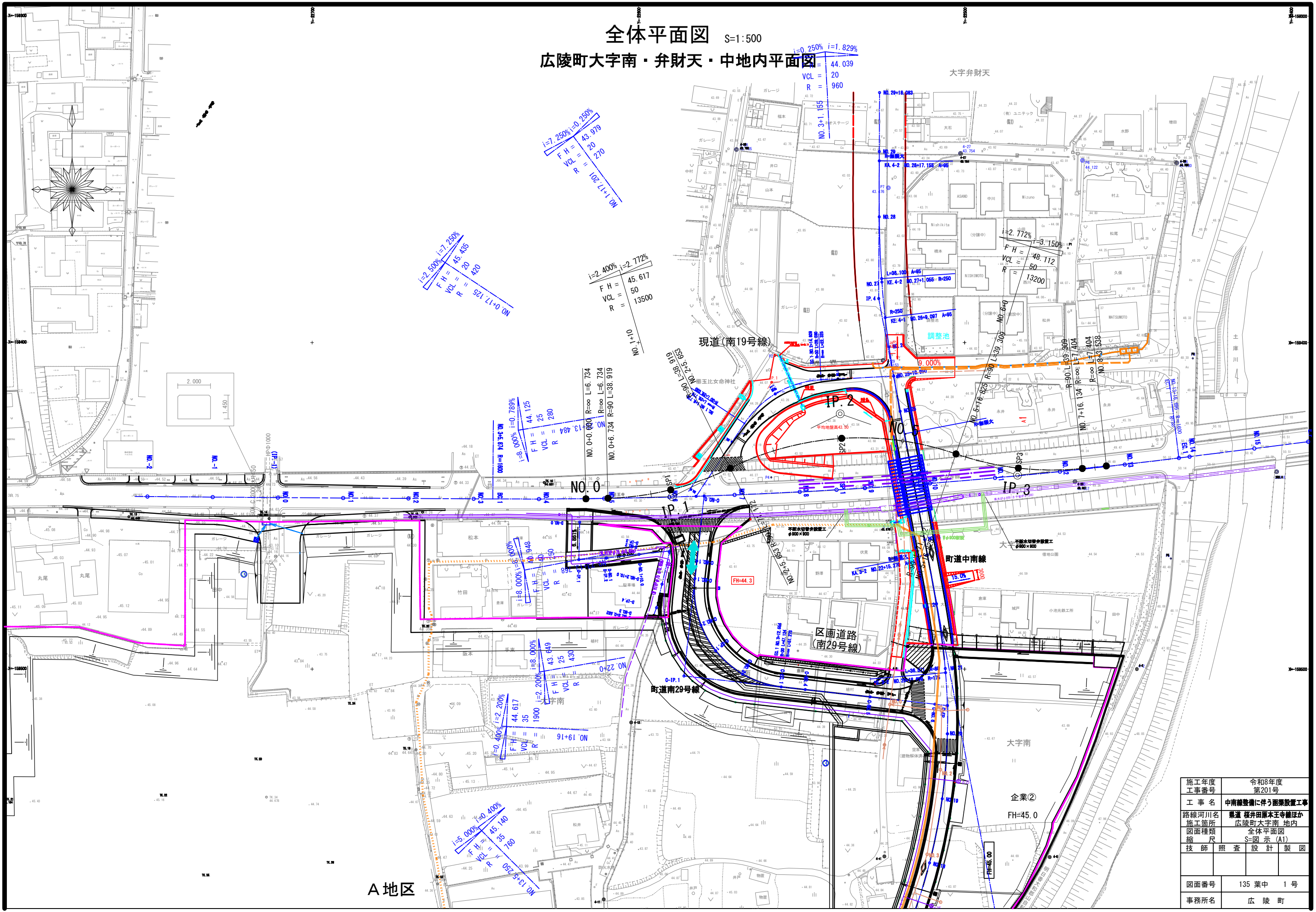


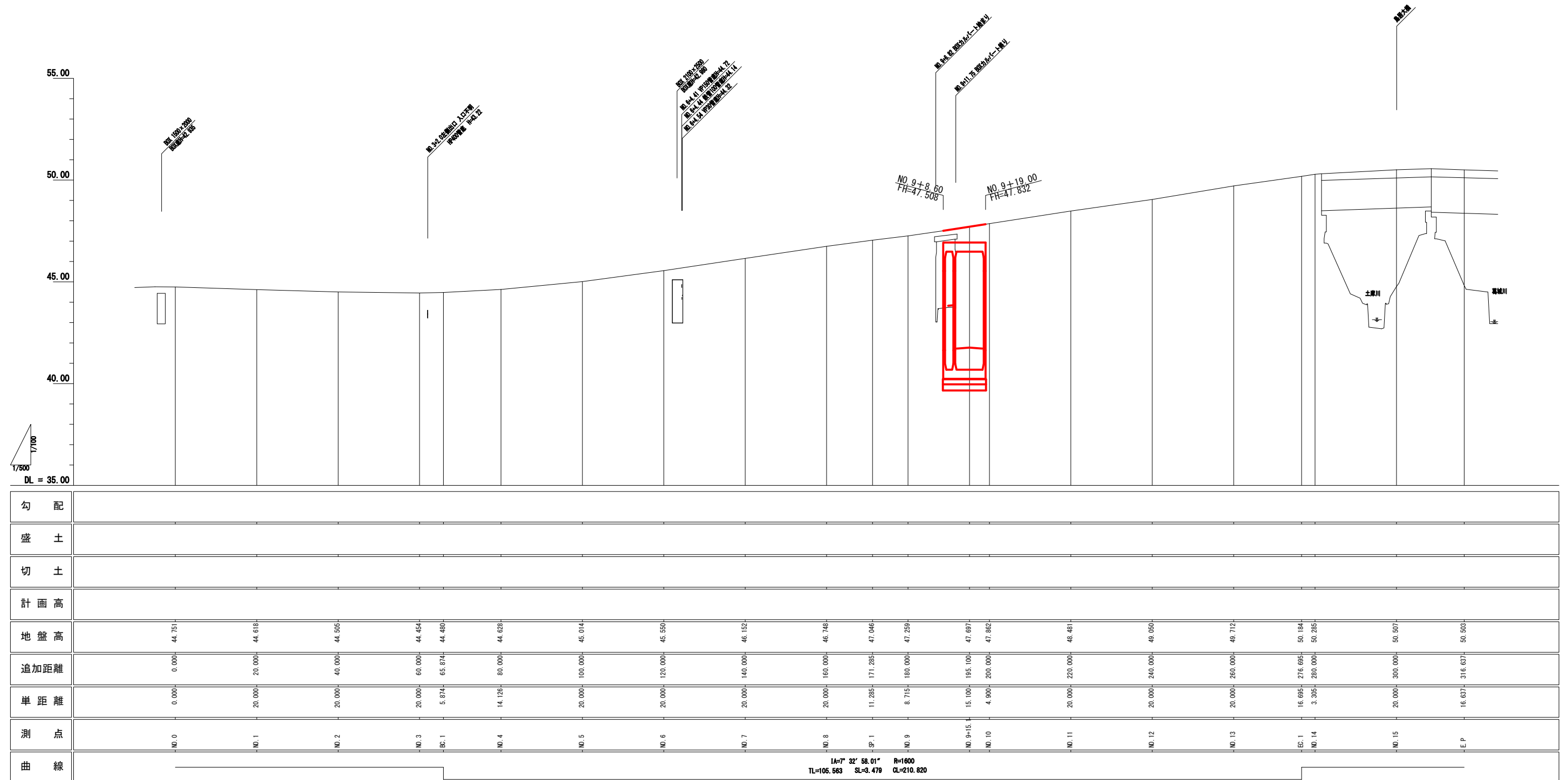
図 面 目 録			
中南線整備に伴う橋梁詳細設計業務委託(Ⅰ期施工)			
図 番	図 面 名 称	図 番	図 面 名 称
《全体計画》		《撤去工》	
1	全 体 平 面 図 (参 考)	52	県 道 撤 去 平 面 図
2	県 道 縦 断 図 (参 考)	53	既 設 上 部 工 構 造 図
3 ～ 7	県 道 横 断 図 (参 考) (その1) ～ (その5)	54 ～ 60	既 設 下 部 工 構 造 図 (その1) ～ (その7)
8	町 道 中 南 線 縦 断 図 (参 考)	61 ～ 62	既 設 上 部 工 撤 去 計 画 図 (その1) ～ (その2)
9 ～ 12	町 道 中 南 線 横 断 図 (参 考) (その1) ～ (その4)		
		《仮設工》	
《ボックスカルバート工》		63	仮 設 道 路 平 面 図
13	全 体 一 般 図	64	仮 橋 一 般 図
14	ボ ッ ク ス カ ル バ ー ト 割 付 図	65 ～ 71	仮 橋 縦 断 図 (その1) ～ (その7)
15 ～ 16	地 覆 工 詳 細 図 (その1) ～ (その2)	72 ～ 75	仮 橋 横 断 図 (その1) ～ (その4)
17	防 護 柵 詳 細 図	76	覆 工 板 配 置 図
18	落 下 物 防 止 柵 詳 細 図	77 ～ 84	上 部 工 構 造 図 (その1) ～ (その8)
19	防 護 柵 割 付 図	85 ～ 91	仮 締 切 部 路 面 覆 工 詳 細 図 (その1) ～ (その7)
		92 ～ 94	橋 台 構 造 図 (その1) ～ (その3)
《県道復旧工》		95 ～ 96	橋 台 配 筋 図 (その1) ～ (その2)
20	県 道 復 旧 平 面 図	97	杭 座 標 図
21	県 道 南 東 側 L 型 擁 壁 構 造 図	98 ～ 100	杭 詳 細 図 (その1) ～ (その3)
22 ～ 23	軽 量 盛 土 工 横 断 図 (その1) ～ (その2)	101 ～ 104	仮 締 切 詳 細 図 (その1) ～ (その4)
24	軽 量 盛 土 工 コ ン ク リ ー ト 床 版 図	105 ～ 106	県 水 道 管 移 設 詳 細 図 (その1) ～ (その2)
25	軽 量 盛 土 工 展 開 図		
26 ～ 32	軽 量 盛 土 工 壁 面 展 開 図 (その1) ～ (その7)	《全体施工計画》	
33	町 道 L 型 擁 壁 割 付 図	107 ～ 135	施 工 順 序 図 (その1) ～ (その29)
34	現 場 打 ち 詳 細 図		
35	県 道 部 構 造 図		
《地盤改良工》			
36	地 盤 改 良 平 面 図 (その1)		
37	地 盤 改 良 平 面 図 (その2)		
38 ～ 42	地 盤 改 良 横 断 図 (県 道) (その1) ～ (その5)		
43 ～ 46	地 盤 改 良 横 断 図 (町 道) (その1) ～ (その4)		
47	地 盤 改 良 工 正 面 展 開 図		
48	工 事 用 道 路 縦 断 図		
49 ～ 51	工 事 用 道 路 横 断 図 (その1) ～ (その3)		

全体平面図 S=1:500
広陵町大字南・弁財天・中地内平面図



施工年度	令和8年度		
工事番号	第201号		
工事名	中南線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	全体平面図		
縮尺	S=図示(A1)		
技師	照査	設計	製図
図面番号	135 集中	1 号	
事務所名	広陵町		

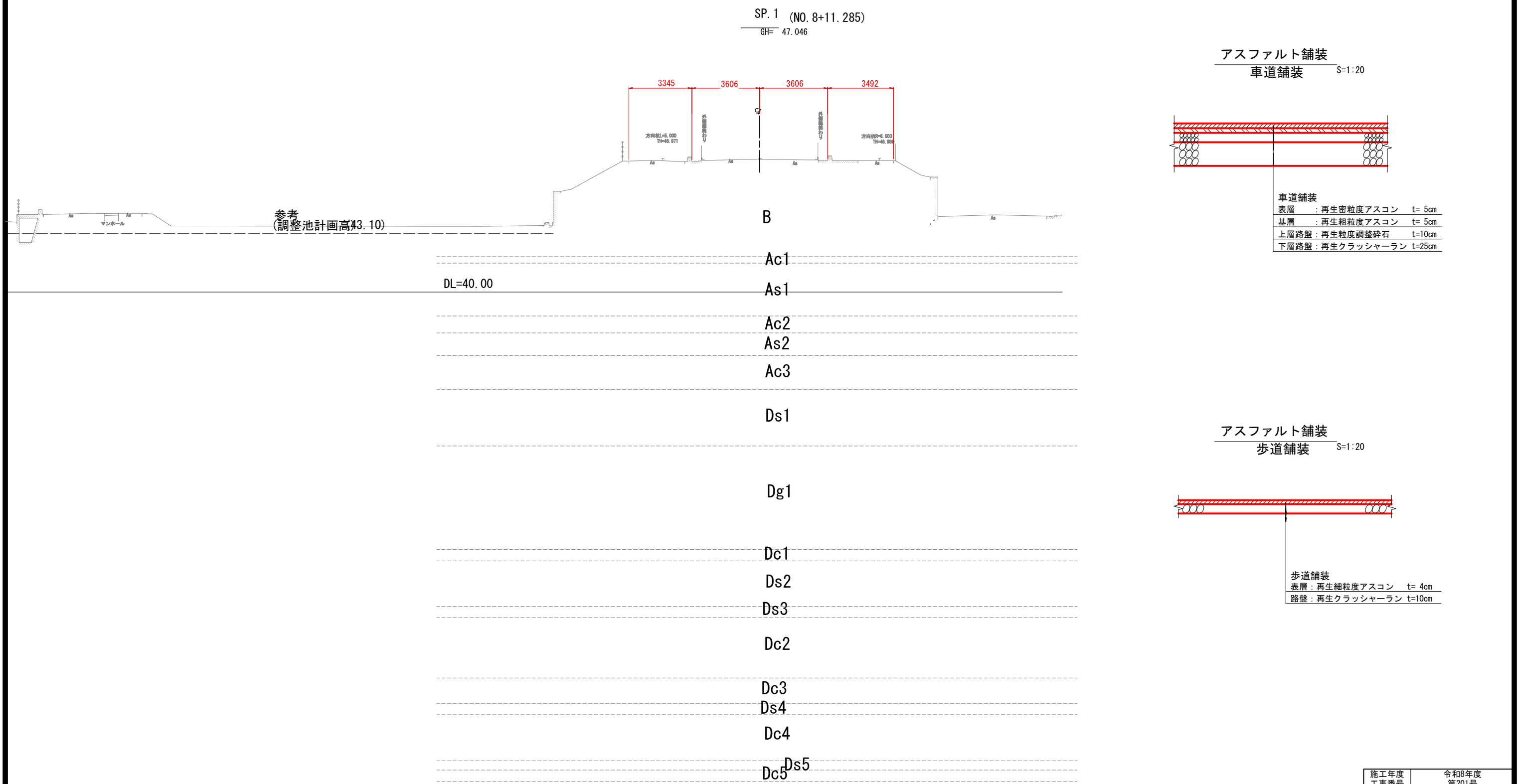
県道縦断面図
V=1:100, H=1:500



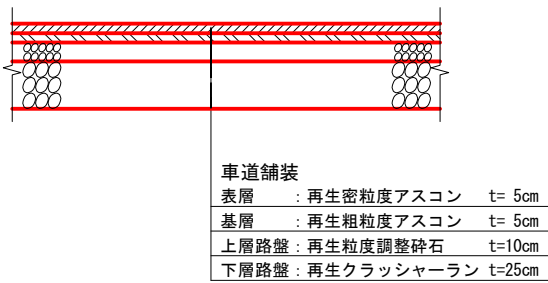
座標系・標高系 通年度測量成果から引用(測地成果2011)
(基準点の標高を使用)

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号
工事名	中瀬線整備に伴う両渠設置工事
路線河川名	東瀬 栢井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	断面縦断図
縮尺	S=1:100
技 師	照 査 設 計 製 図
図面番号	135 葉 中 2 号
事務所名	広 陵 町

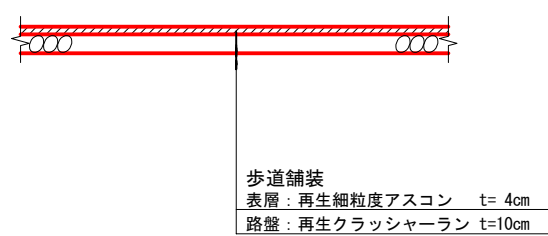
県道横断図（その1）



アスファルト舗装
車道舗装 S=1:20

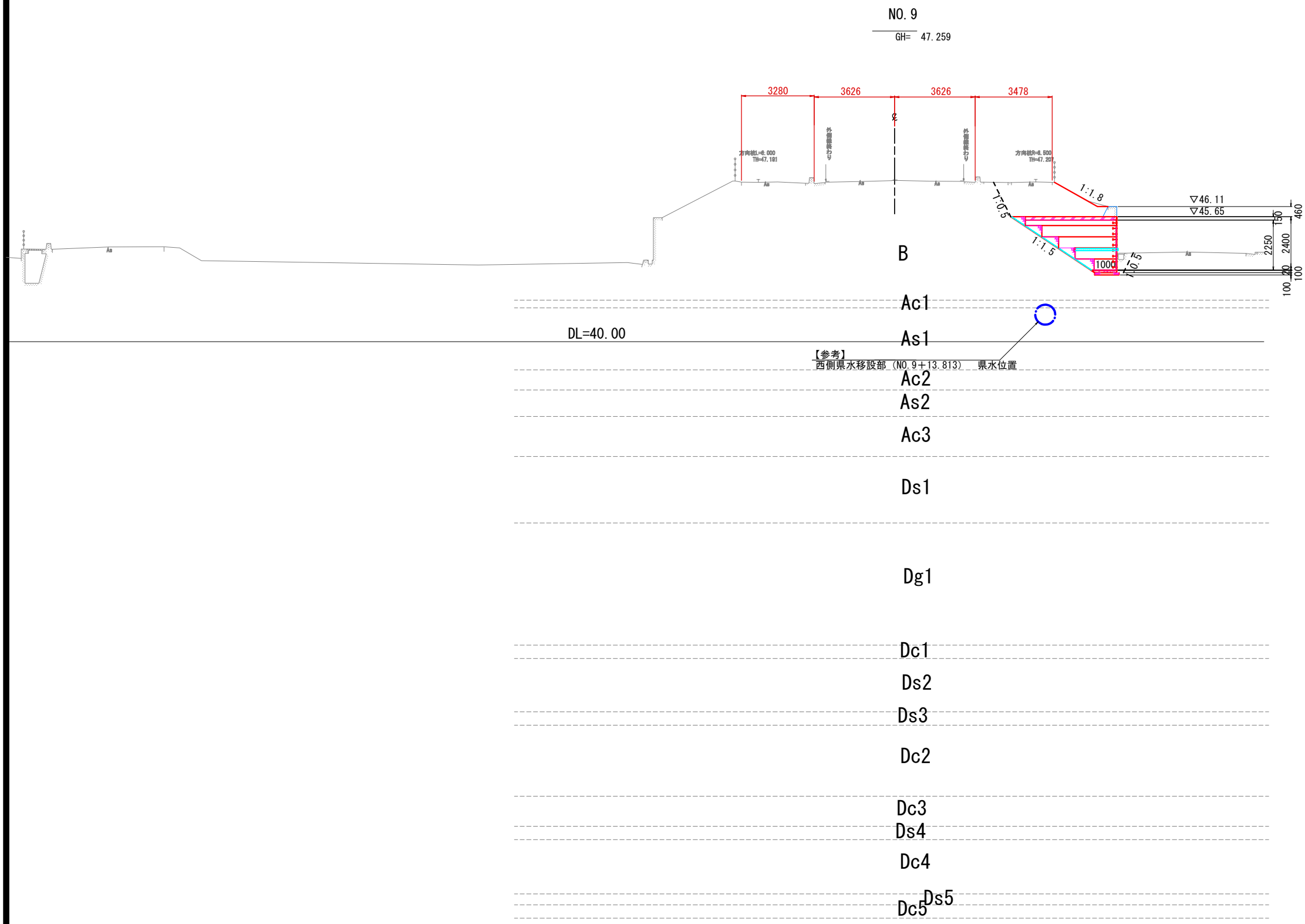


アスファルト舗装
歩道舗装 S=1:20



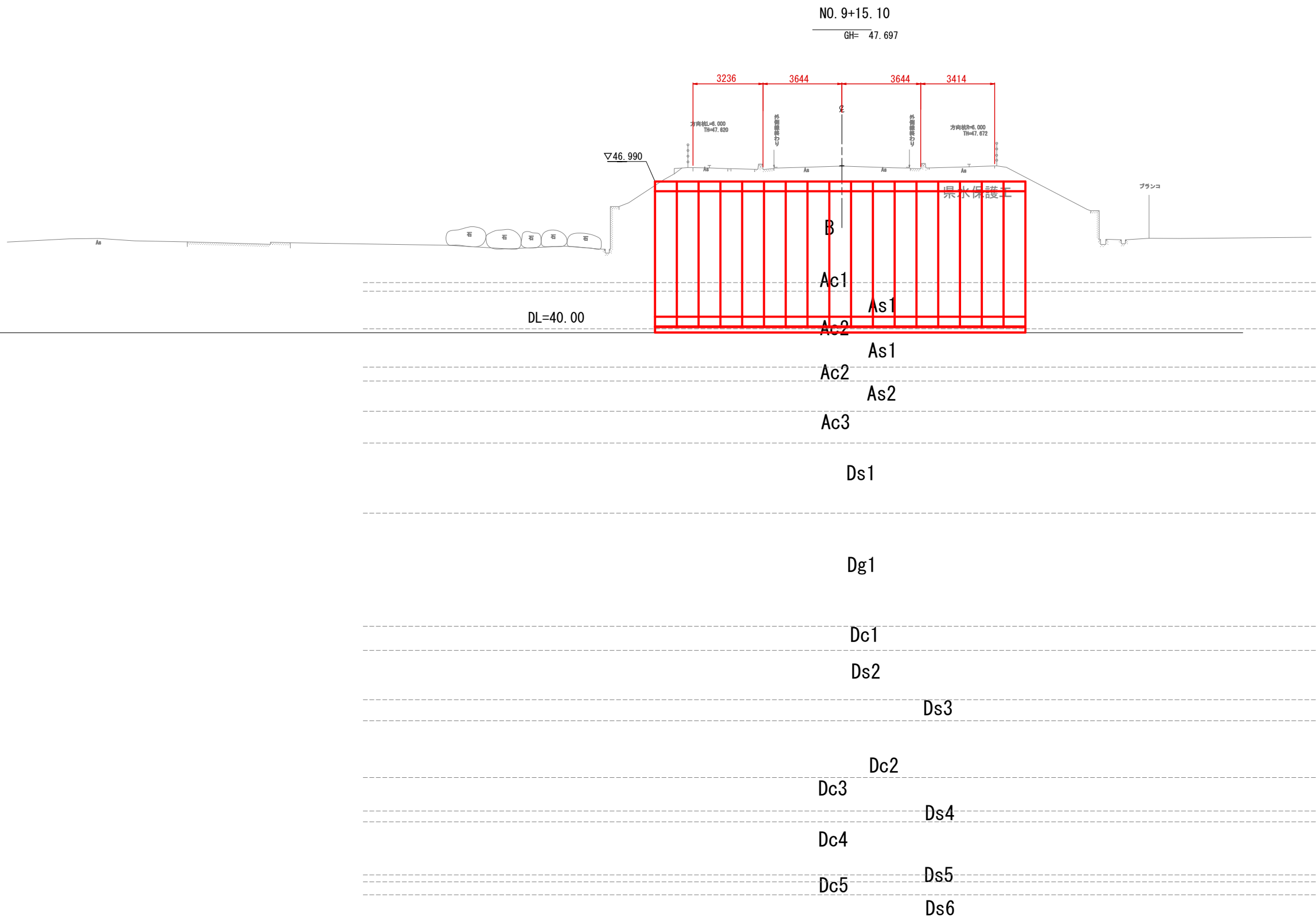
施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工 事 名	中南線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	県道	桜井田原本王寺線ほか	
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	県道横断図（その1）		
縮 尺	S=1:100		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉中	3 号	
事務所名	広 陵 町		

県道横断図（その2）



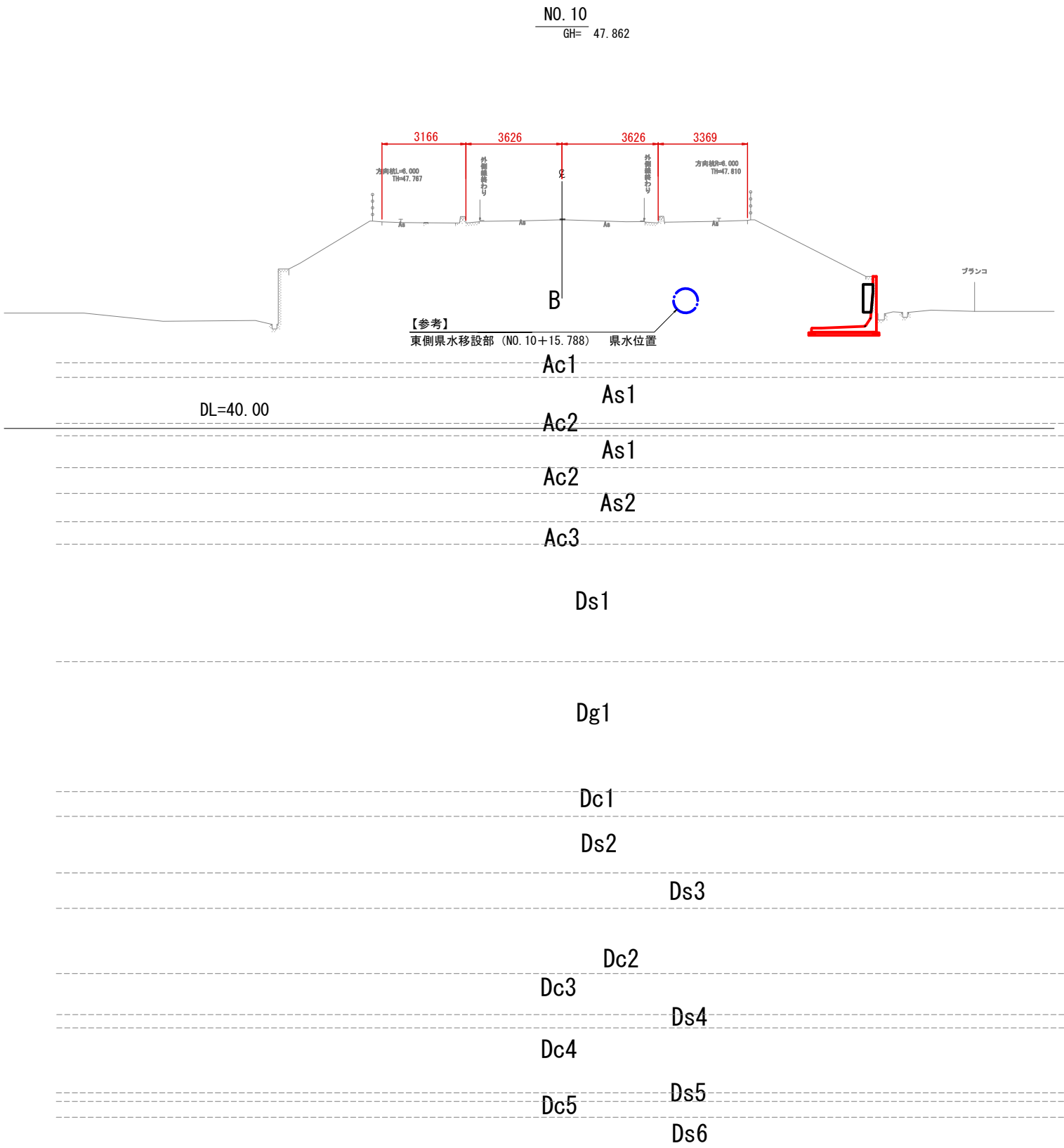
施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工 事 名	中南線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	県道横断図（その2）		
縮 尺	S=1:100		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中 4 号		
事務所名	広 陵 町		

県道横断図（その3）



施工年度	令和8年度		
工事番号	第201号		
工 事 名	中南線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	県道横断図（その3）		
縮 尺	S=1:100		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中	5 号	
事務所名	広 陵 町		

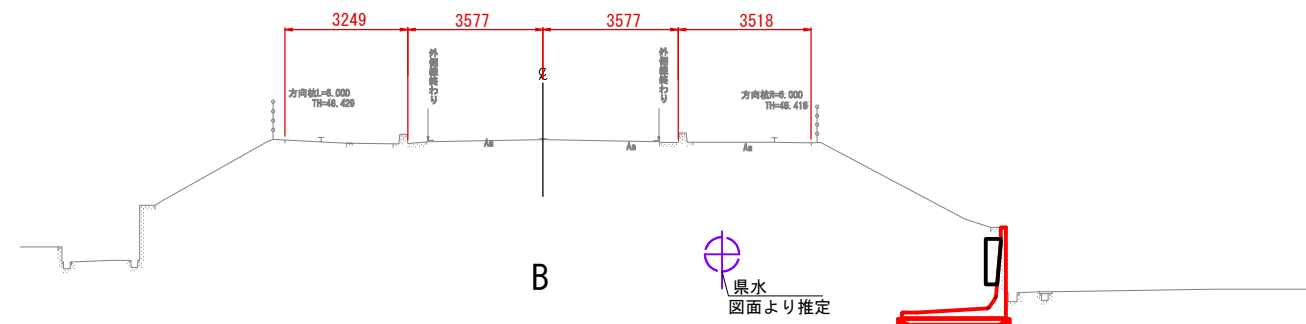
県道横断図（その4）



施工年度	令和8年度		
工事番号	第201号		
工 事 名	中南線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	県道横断図（その４）		
縮 尺	S=1:100		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中		6 号
事務所名	広 陵 町		

県道横断図（その５）

NO. 11
GH= 48.481



Ac1

As1

Ac2

As1

Ac2

As2

Ac3

Ds1

Dg1

Dc1

Ds2

Ds3

Dc2

Dc3

Ds4

Dc4

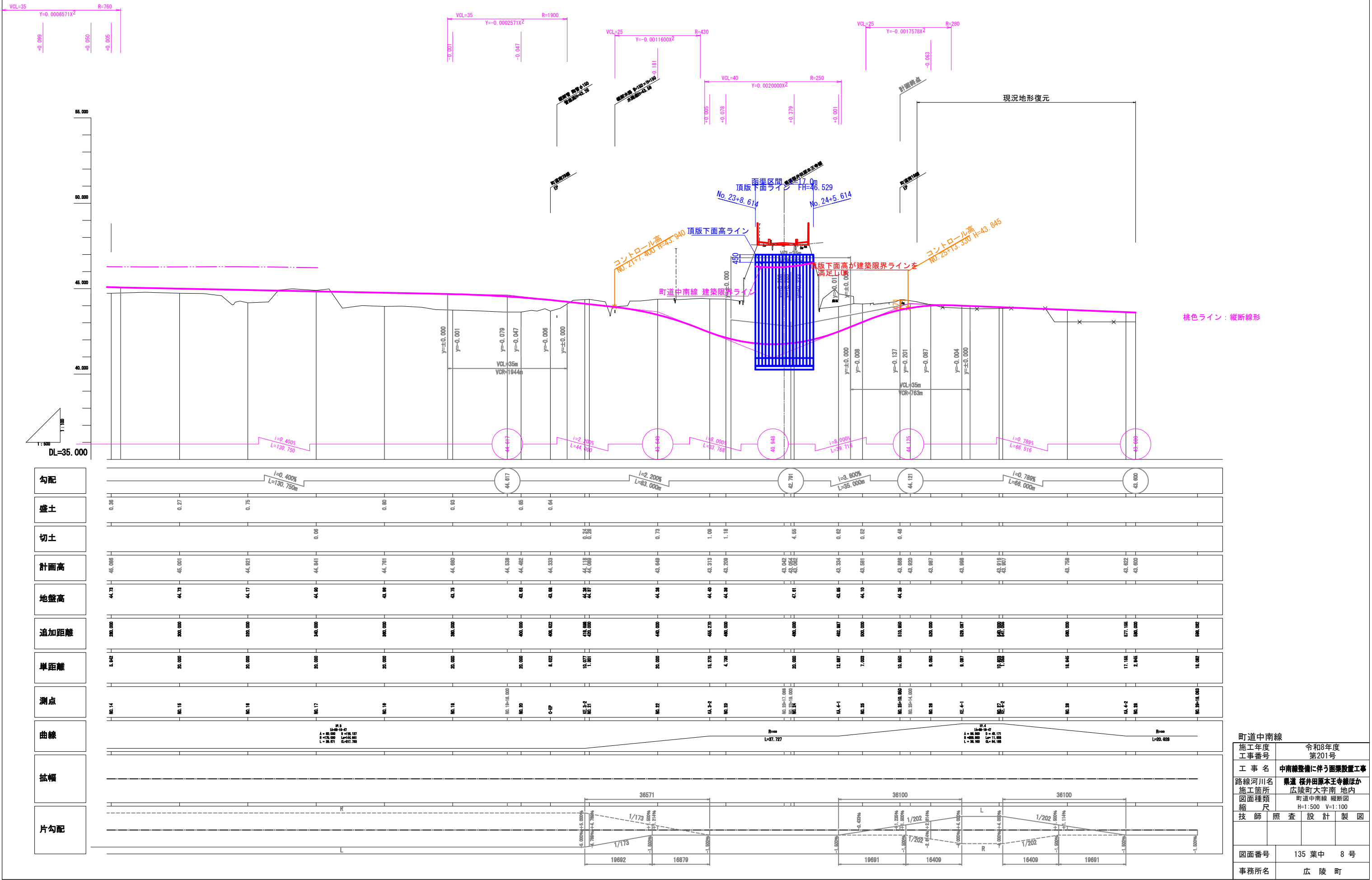
Ds5

Dc5

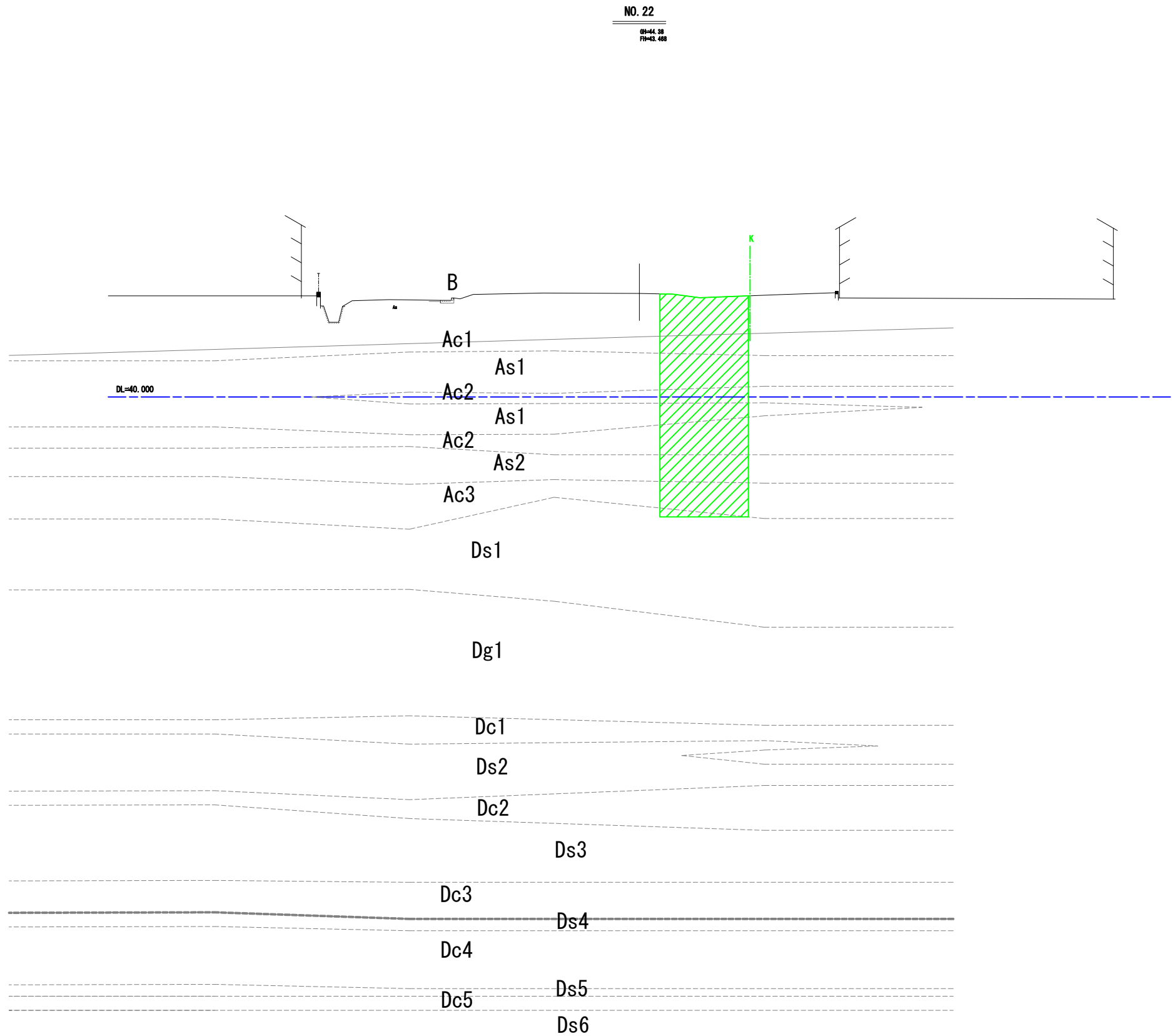
Ds6

施工年度	令和8年度		
工事番号	第201号		
工 事 名	中ノ線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	東 道 根井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	県道横断図（その5）		
縮 尺	S=1:100		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉中		7 号
事務所名	広 陵 町		

町道中南線 縦断図

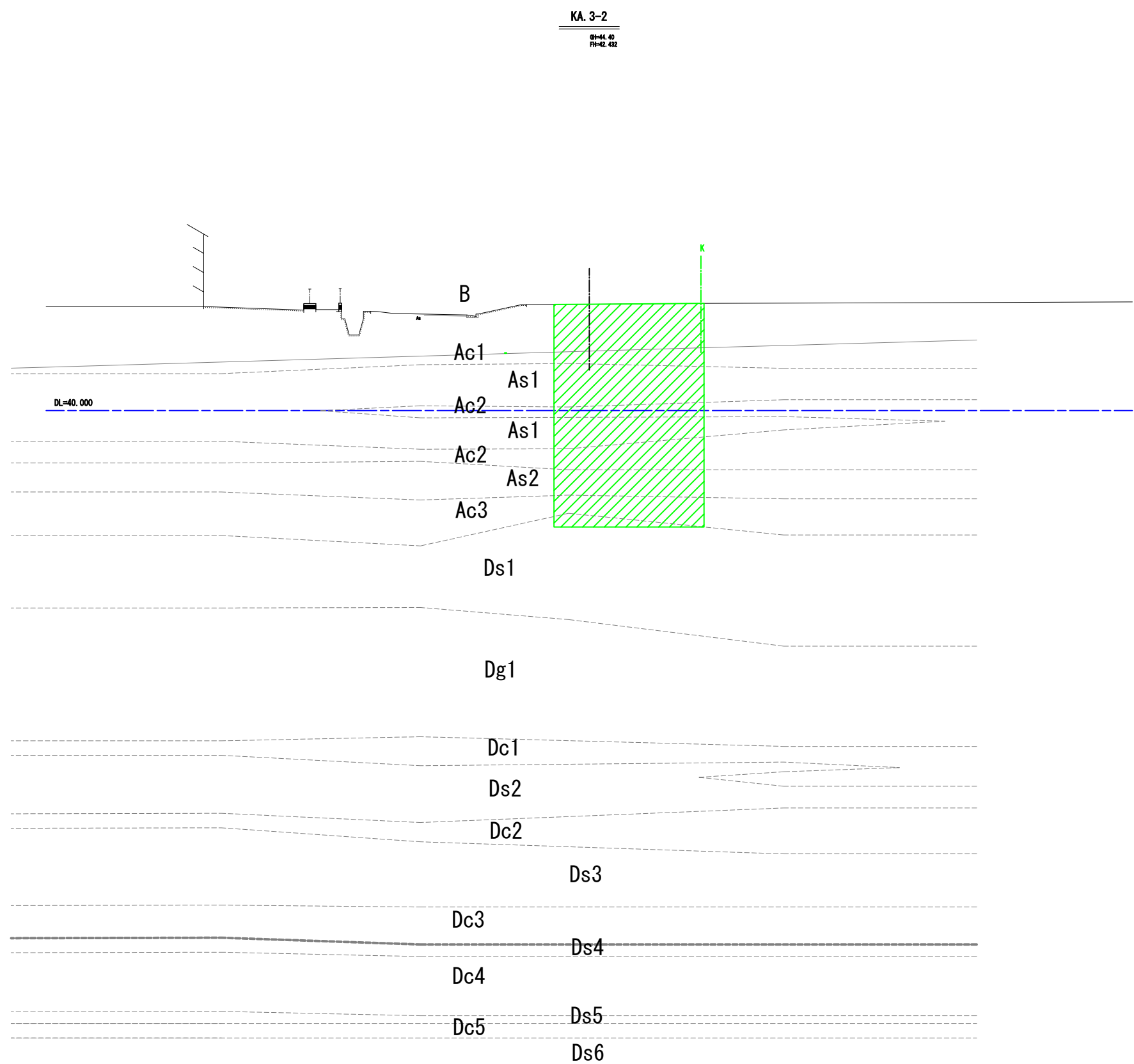


町道中南線 横断図（その1）



施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工事名	中南線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	町道中南線 横断図（その1）
縮尺	S=1:100
技 師	照 査
	設 計
	製 図
図面番号	135 葉中 9 号
事務所名	広 陵 町

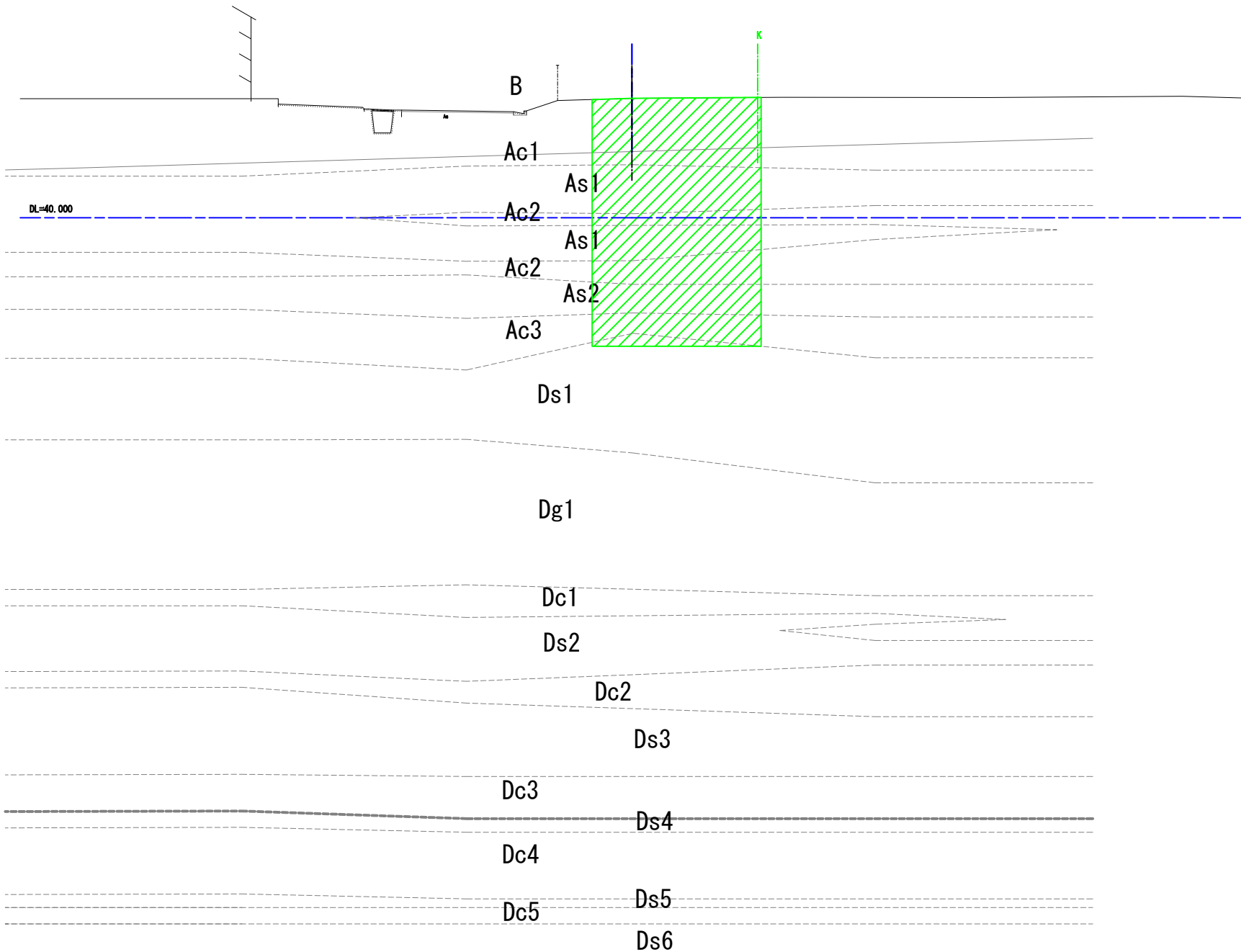
町道中南線 横断図（その2）



施工年度	令和8年度		
工事番号	第201号		
工 事 名	中南線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	町道中南線 横断図（その2）		
縮 尺	S=1:100		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中		10 号
事務所名	広 陵 町		

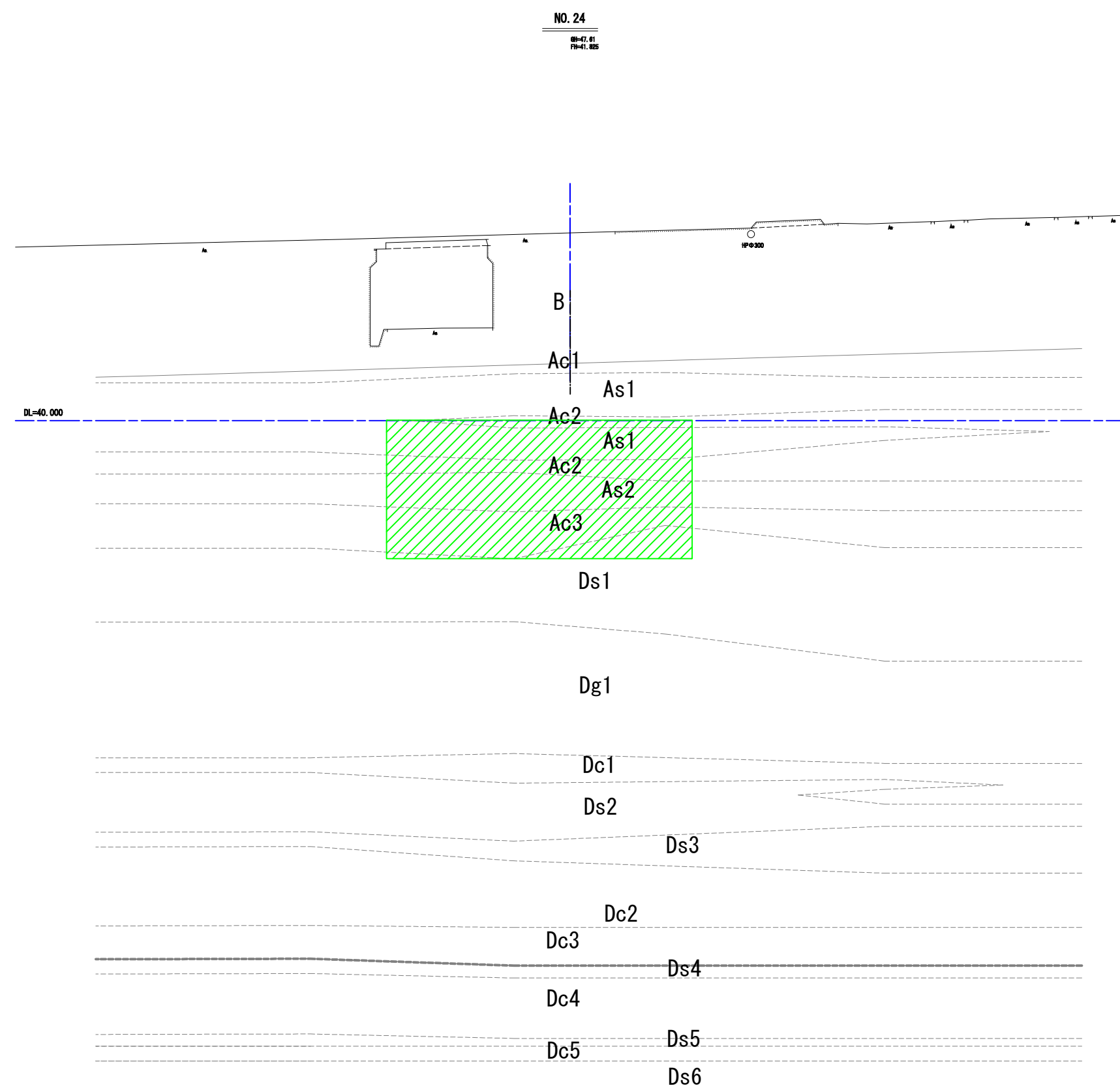
町道中南線 横断図 (その3)

NO. 23



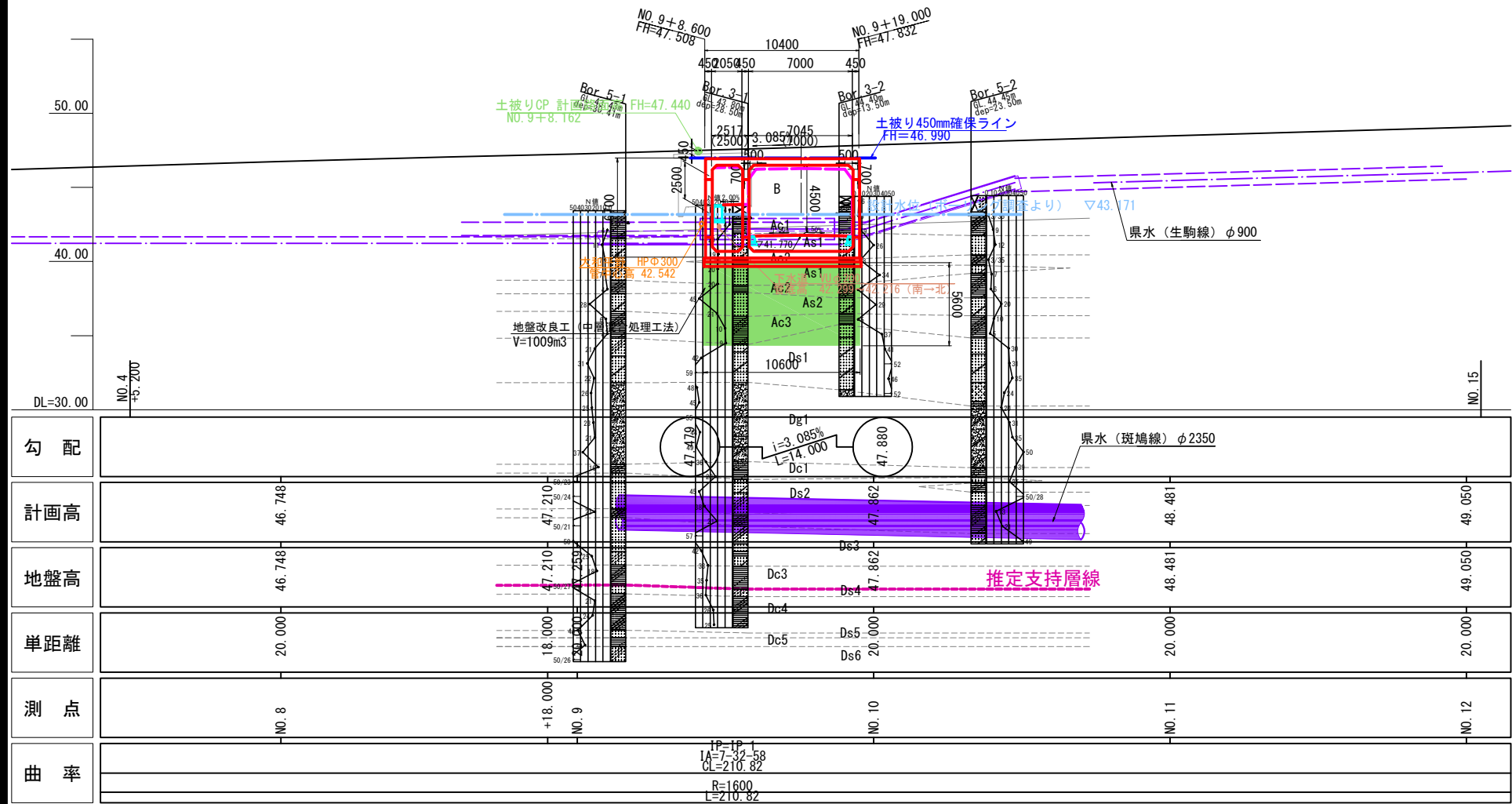
施工年度	令和8年度		
工事番号	第201号		
工事名	中津線整備に伴う図案設置工事		
路線/河川名	果道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	町道中津線 横断面 (その3)		
縮尺	S=1:100		
技師	照査	設計	製図
図面番号	135 葉中		11 号

町道中南線 横断図（その4）

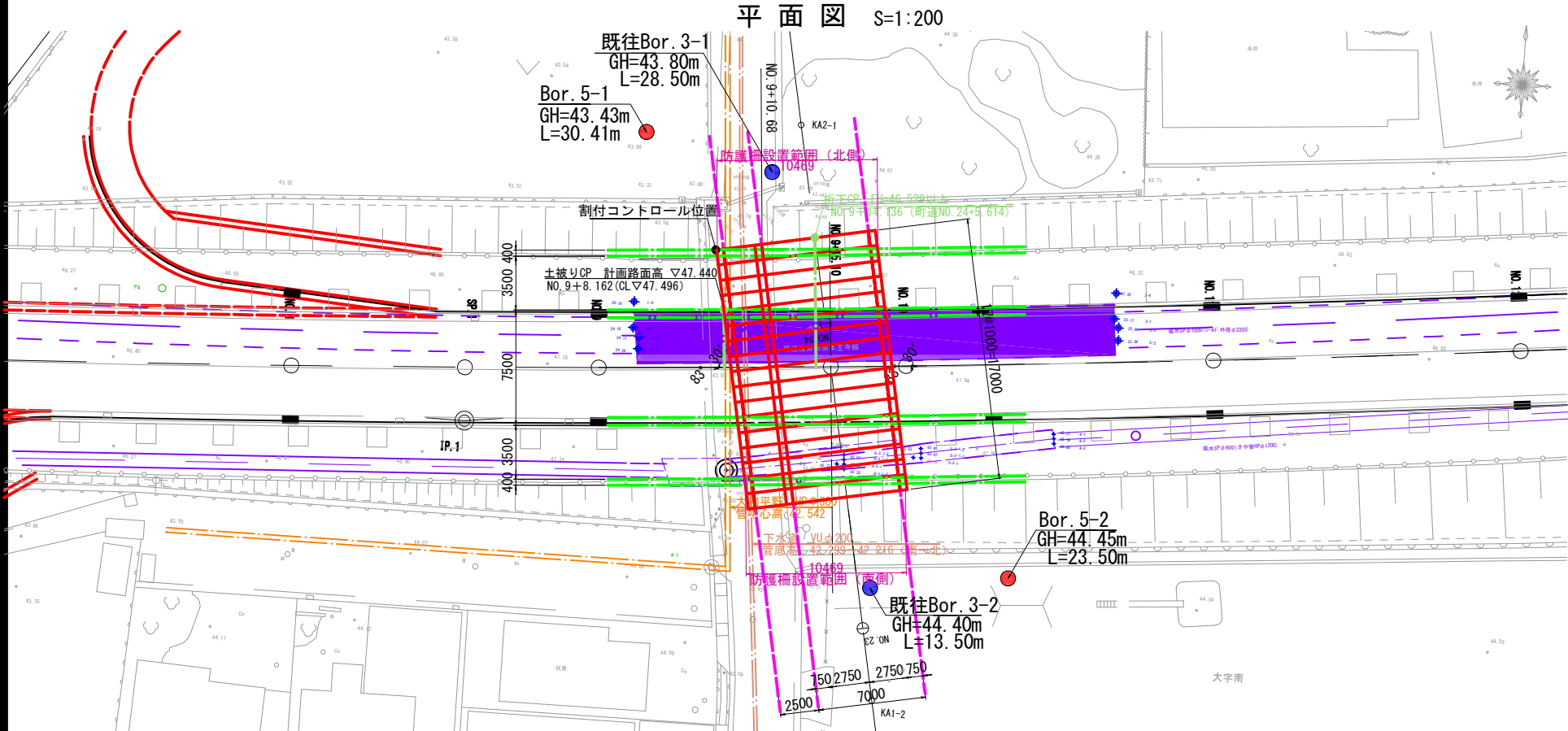
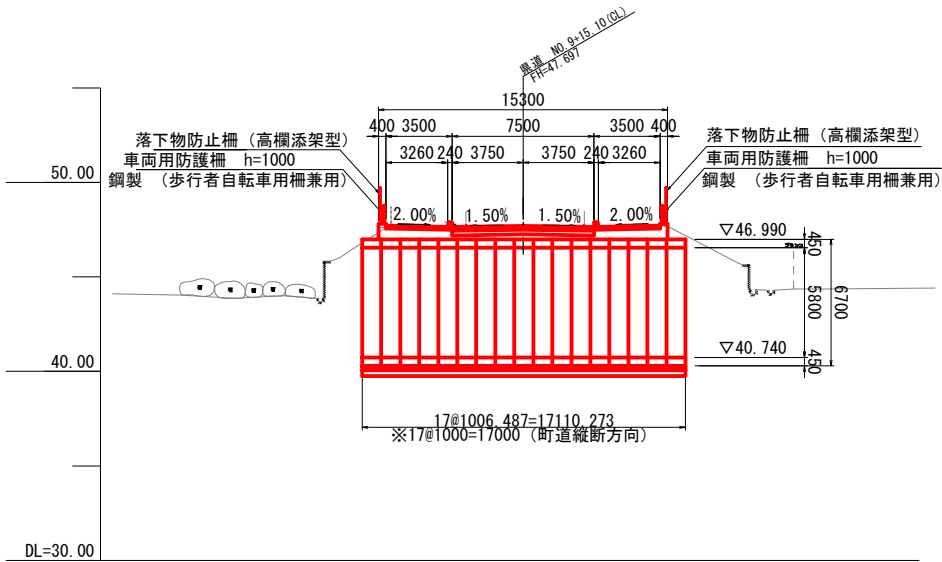


施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工 事 名	中南線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	町道中南線 横断図（その4）		
縮 尺	S=1:100		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉中		12 号
事務所名	広 陵 町		

側面図 S=1:200 2連RCプレキャストボックスカルバート
町道No. 23+17.156(県道横断部)



断面図 S=1:200



設計条件	
橋梁名	中南線橋梁(仮称)
道路区分	第3種 第2級
設計速度	V=60km/h
内空幅	9.50m(車道7.00m+側壁0.45m+歩道2.05m)
内空高	5.80m
土被り	0.45m以上
有効幅員	全幅: 15.180m 有効: 14.500m
斜角	83° 30'
平面線形	R=1600
縦断勾配	i=3.08%
横断勾配	2.00% 1.50% 1.50% 2.00%
設計荷重	B活荷重(車道)、群集荷重(歩道)
車道舗装	表層: 再生細粒度アスコン t=5cm 基層: 再生粗粒度アスコン t=5cm 上層路盤: 再生粗粒度砕石 t=10cm 下層路盤: 再生クラッシャーラン t=25cm
歩道舗装	表層: 再生細粒度アスコン t=4cm 路盤: 再生クラッシャーラン t=10cm
函渠工形式	2連RCプレキャストボックスカルバート
基礎工形式	直接基礎(地盤改良)
適用示方書	道路橋示方書I~V(平成29年3月)

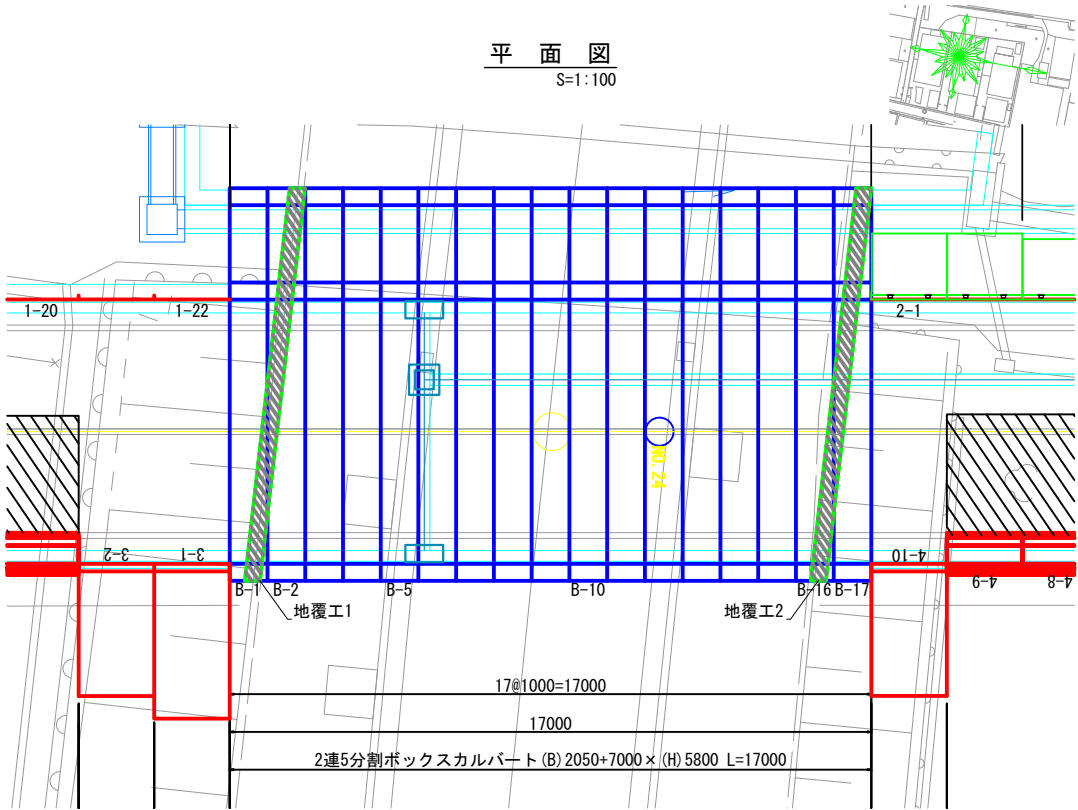
施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工事名	中南線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	全体一般図
縮尺	S=図示(A1)
技師	照査設計製図
図面番号	135 葉中 13 号
事務所名	広陵町

※県水の埋設位置・深さは推定である。

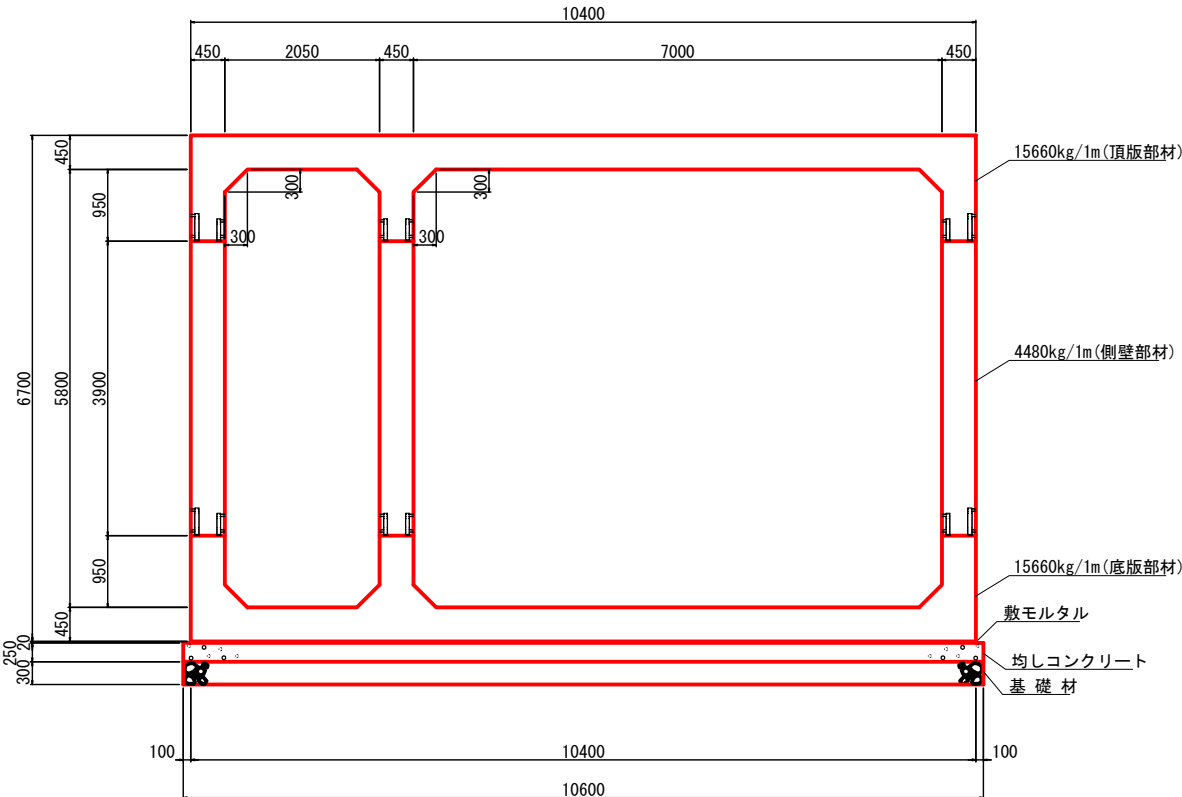
ボックスカルバート割付図

設 計 条 件			
項 目	単 位	設計値	
適 用 土 被 り	m	0.45~0.90	
単位体積重量	上 載 荷 重	—	T-245 横断
	鉄筋コンクリート	kN/m3	24.5
	土	kN/m3	18.0
土 圧 係 数		—	0.5
外 水 位		—	なし

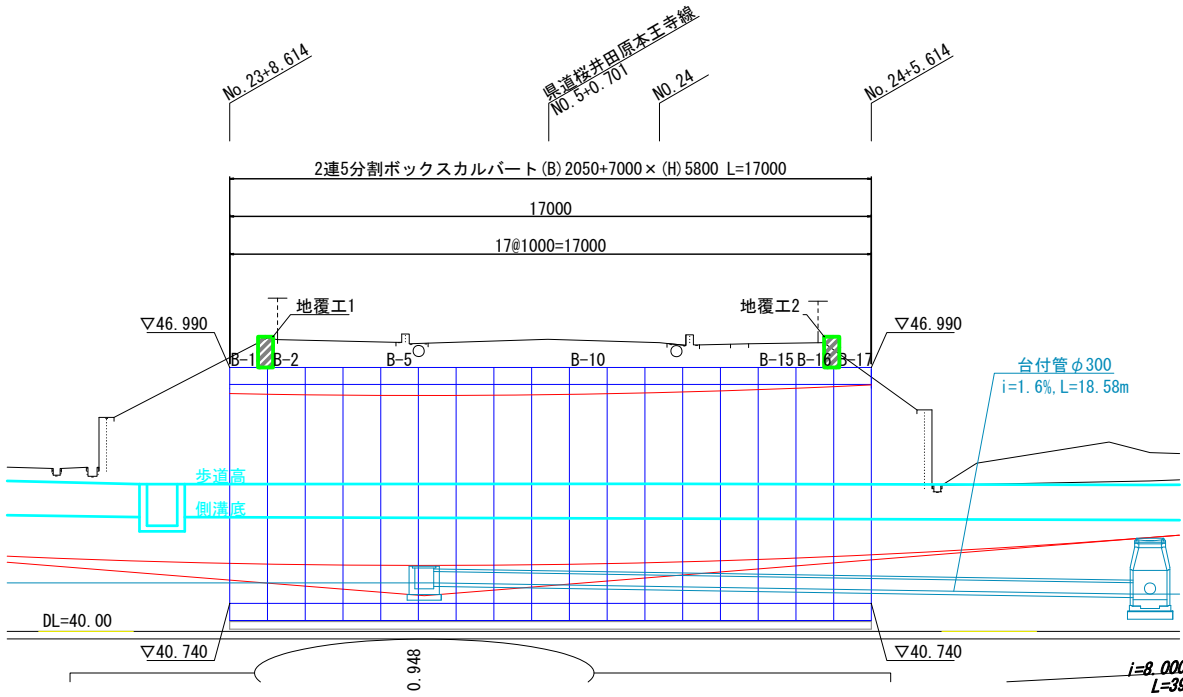
平 面 図
S=1:100



標準断面図
S=1:50



側 面 図
S=1:100



製品数量表(2連5分割ボックスカルバート) 一式当り

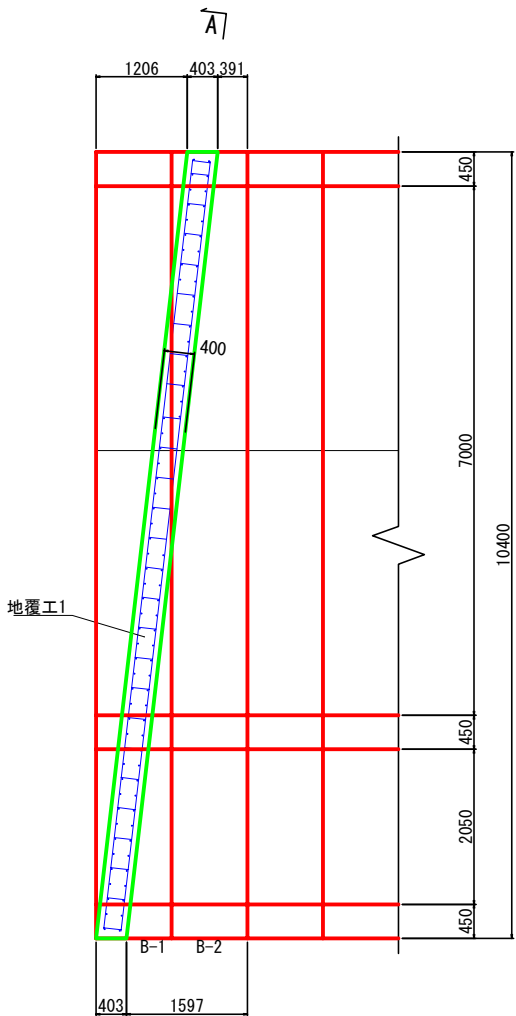
製品番号	サ イ ズ B × H × L	規 格	数 量	参考質量	摘 要
2連5分割ボックスカルバート					
	2050+7000 × 5800 × 1000	標 準	13 本	44760 kg	
B-1	× 1000	差 筋	1 本	44760 kg	D19 L=700 n=61
B-2	× 1000	差 筋	1 本	44760 kg	D19 L=700 n=27
B-16	× 1000	差 筋	1 本	44760 kg	D19 L=700 n=61
B-17	× 1000	差 筋	1 本	44760 kg	D19 L=700 n=27
合 計			17 本		

必要地耐力：122kN/m2以上 433253017-C-1-20251111

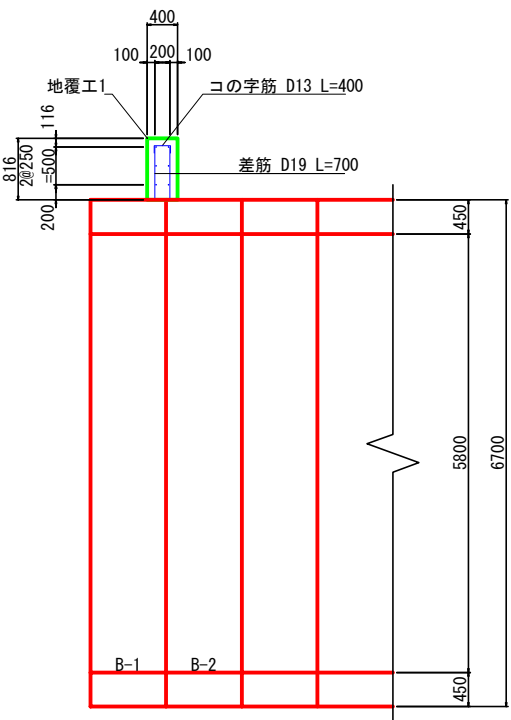
施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工 事 名	中津線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	東 京 横 濱 本 線 沿 線 河 川		
施工箇所	広 陵 町 大 字 南 地 内		
図面種類	ボ ッ ク ス カ ル バ ー ト 割 付 図		
縮 尺			
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中	14 号	
事務所名	広 陵 町		

地覆工詳細図(その1)
S=1:50

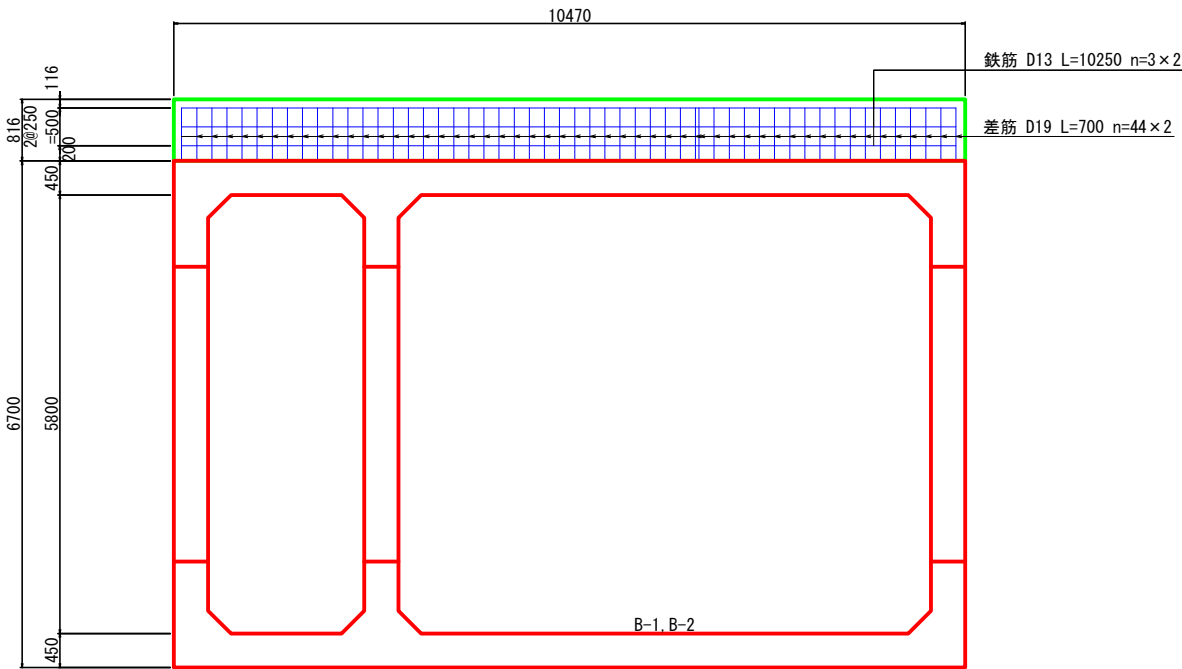
平面図



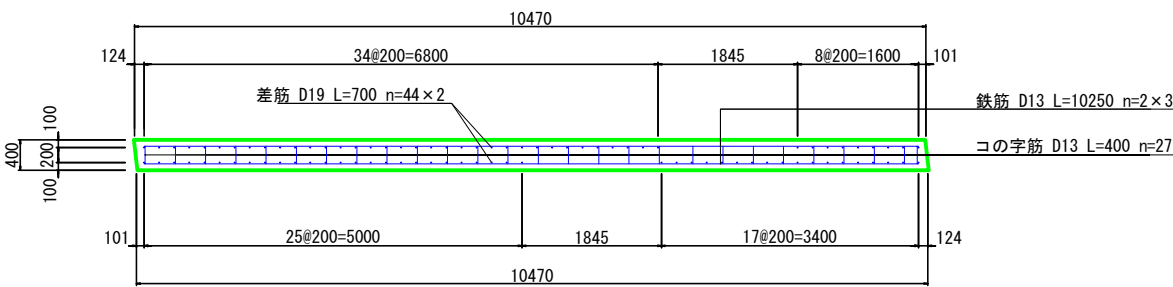
側面図



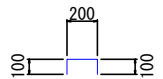
A-A断面図



差筋位置図



コの字筋 D13 L=400



材 料 表 (地覆工1)

一式当り

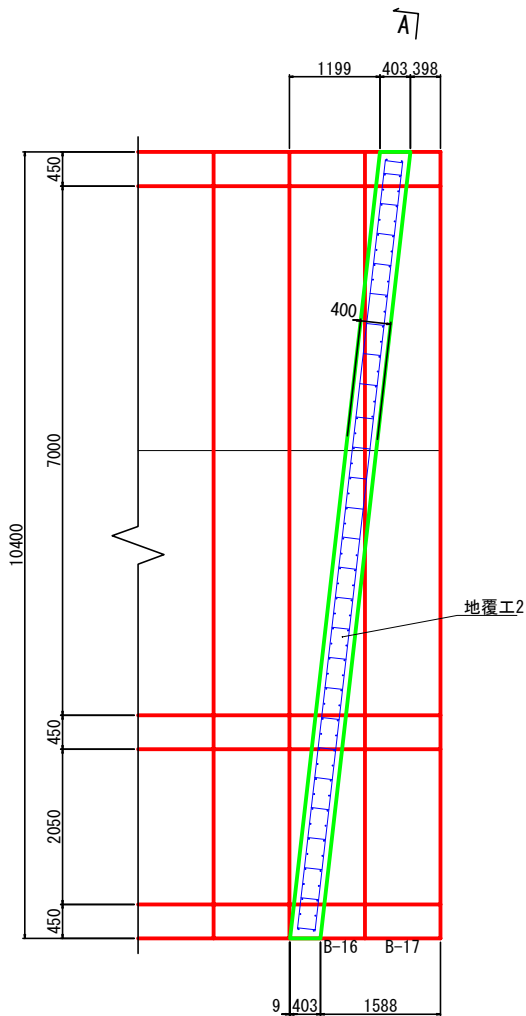
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=24$ (N/mm ²)	$10.470 \times 0.400 \times 0.816$	m ³	3.417
同 上 型 枠		$(10.470+0.403) \times 2 \times 0.816$	m ²	17.745
鉄 筋	D13	$(10.250 \times 6+0.400 \times 27) \times 0.995$	kg	71.939

※差筋は製品付属品のため、計上していない。

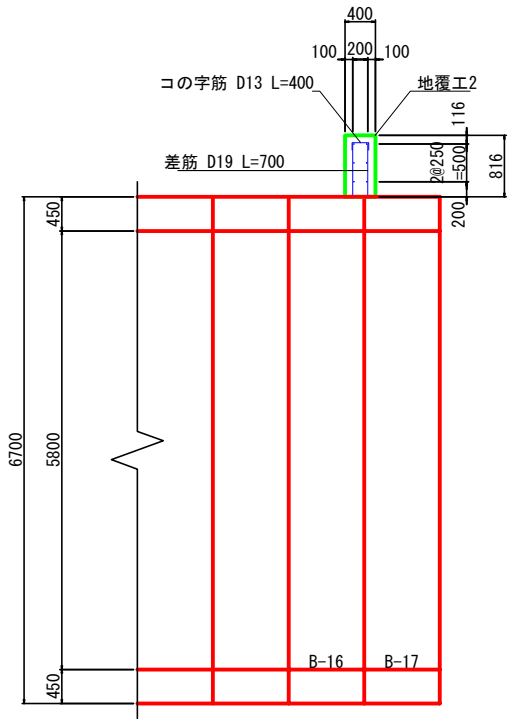
施工年度 工事番号	令和8年度 第201号
工 事 名	中津線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	地覆工詳細図 (その1)
縮 尺	S=図 示 (A1)
技 師	照 査
技 師	設 計
技 師	製 図
図面番号	135 葉中 15 号
事務所名	広 陵 町

地覆工詳細図(その2)
S=1:50

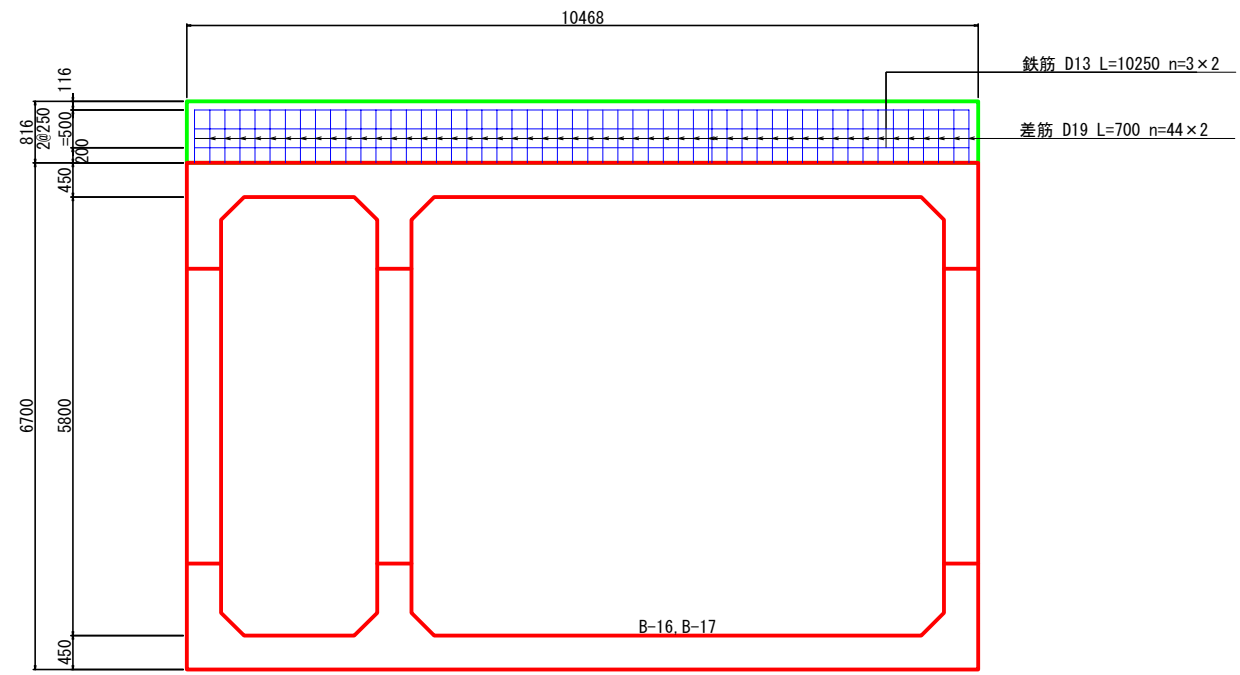
平面図



側面図

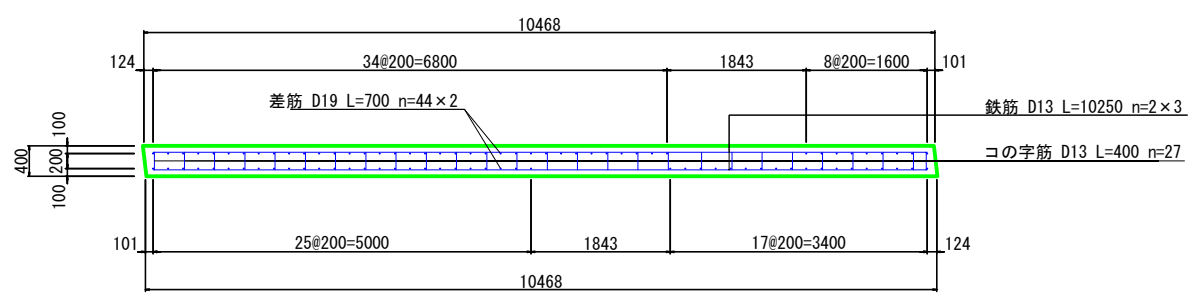


A-A断面図

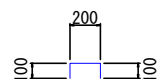


A/A

差筋位置図



コの字筋 D13 L=400



材 料 表 (地覆工2) 一式当り

名 称	規 格	算 式	単 位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=24$ (N/mm ²)	$10.468 \times 0.400 \times 0.816$	m ³	3.417
同 上 型 枠		$(10.468+0.403) \times 2 \times 0.816$	m ²	17.741
鉄 筋	D13	$(10.250 \times 6+0.400 \times 27) \times 0.995$	kg	71.939

※差筋は製品付属品のため、計上していない。

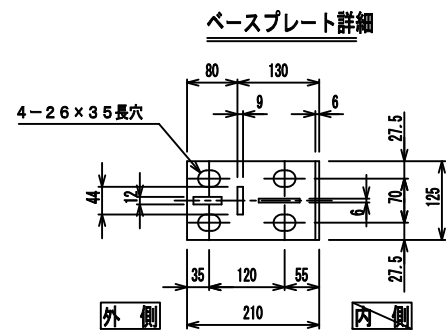
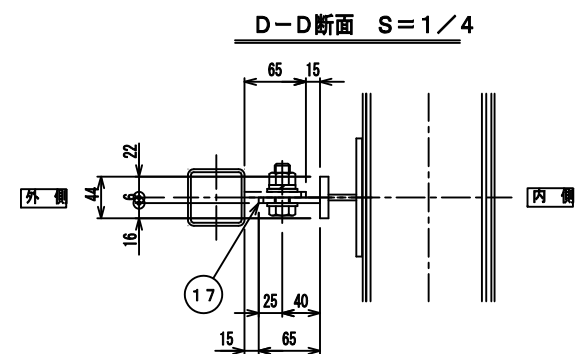
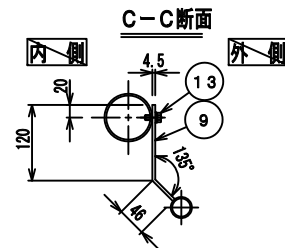
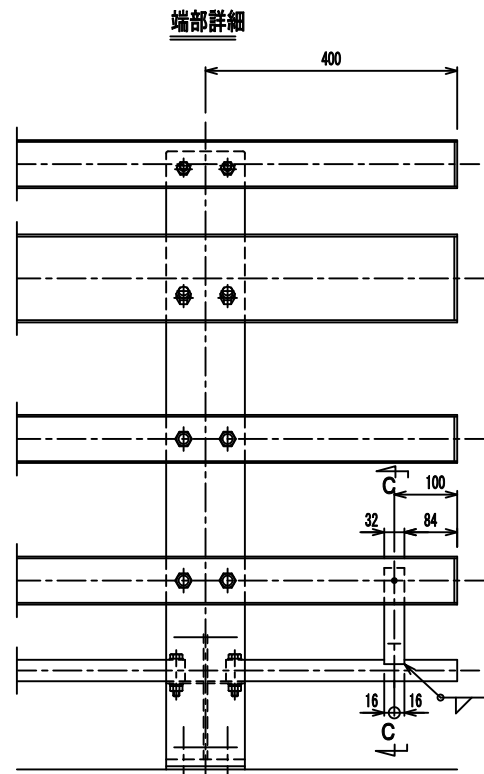
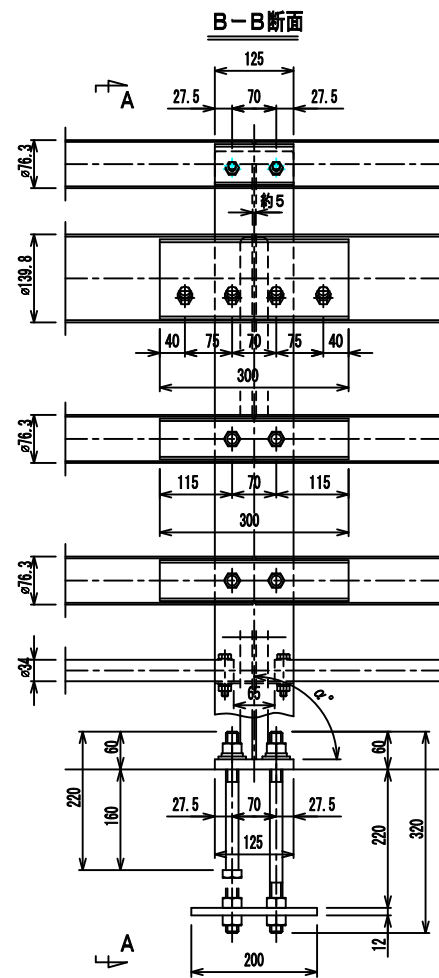
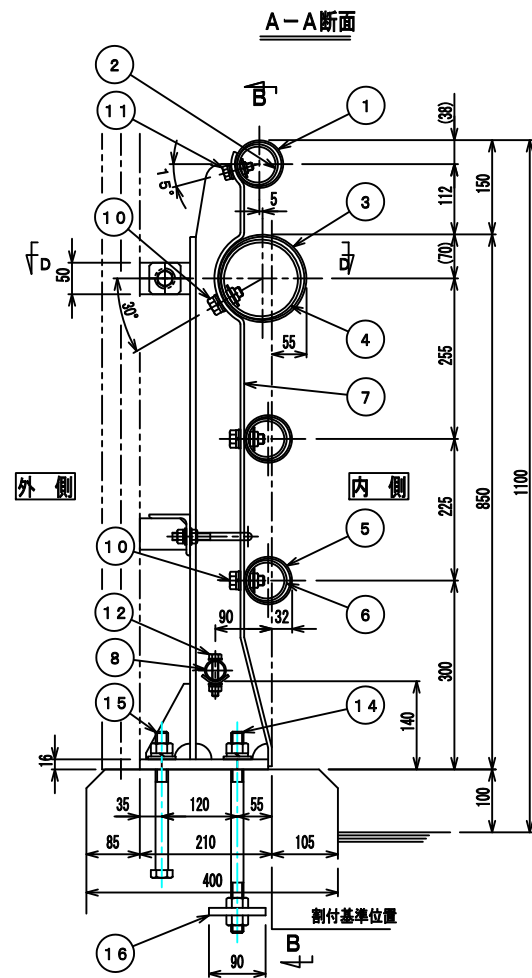
施工年度 工事番号	令和8年度 第201号
工 事 名	中津線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	地覆工詳細図 (その2)
縮 尺	S=図 示 (A1)
技 師	照 査
設 計	製 図
図面番号	135 葉中 16 号
事務所名	広 陵 町

防 護 柵 詳 細 図

高欄兼用車両防護柵取付詳細図 S=1/6

KSL-B-PCL3-85150RK

※Kは落下物防止柵抱き合わせ支柱を示す



製作勾配	α°
3%R	88° 17'
3%L	91° 43'

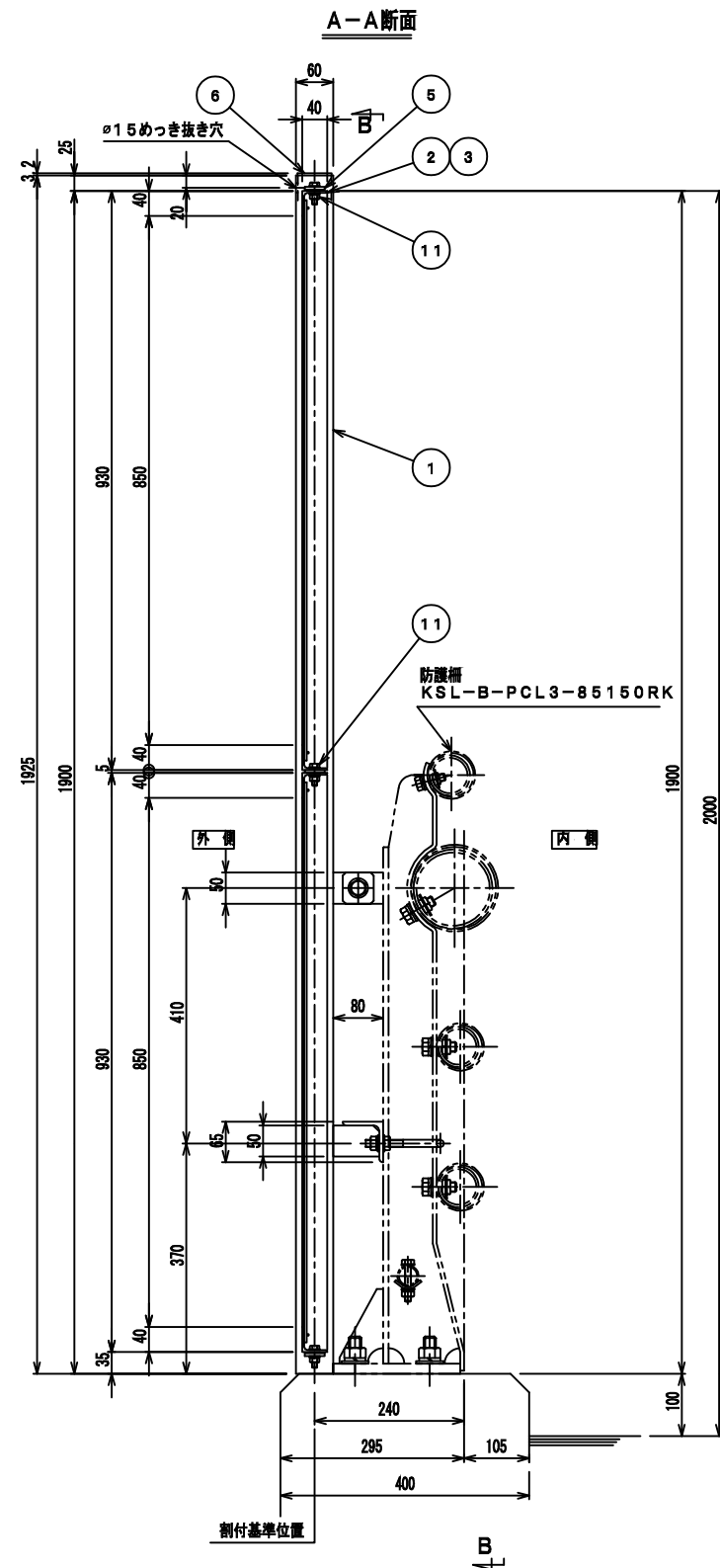
橋梁用ビーム型防護柵は、（一社）全国高欄協会にて認定された静荷重試験機により性能確認された製品とする。

部 材	表面仕上	仕 上 色	備 考	25SR077
防護柵本体	HDZT77	—	ただし、肉厚3.0mm以下の部材はHDZT56とする。	
ボルト類	HDZT49	—		

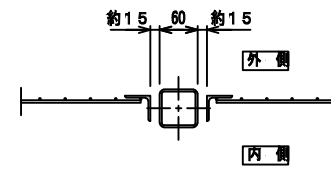
施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工 事 名	中津線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	東 京 板 井 田 原 本 王 寺 線 ほか
施工箇所	広 陵 町 大 字 南 地 内
図面種類	防護柵詳細図
縮 尺	S=図 示 (A1)
技 師	照 査
設 計	製 図
図面番号	135 葉 中 17 号
事務所名	広 陵 町

落下物防止柵詳細図

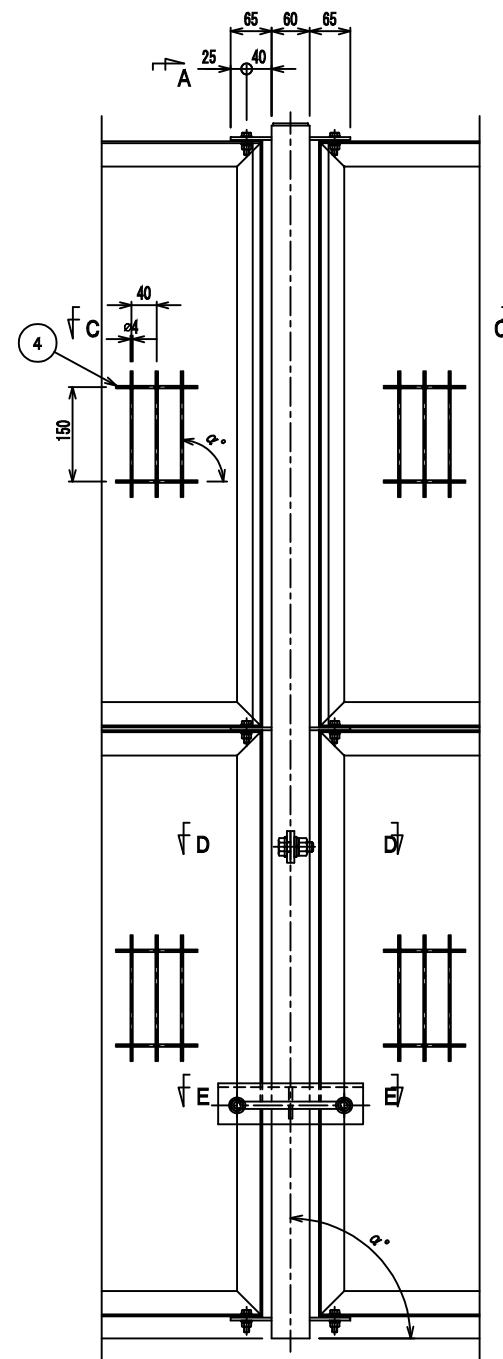
落下物防止柵取付詳細図 S=1/6
KSL-RM2-YK2-D



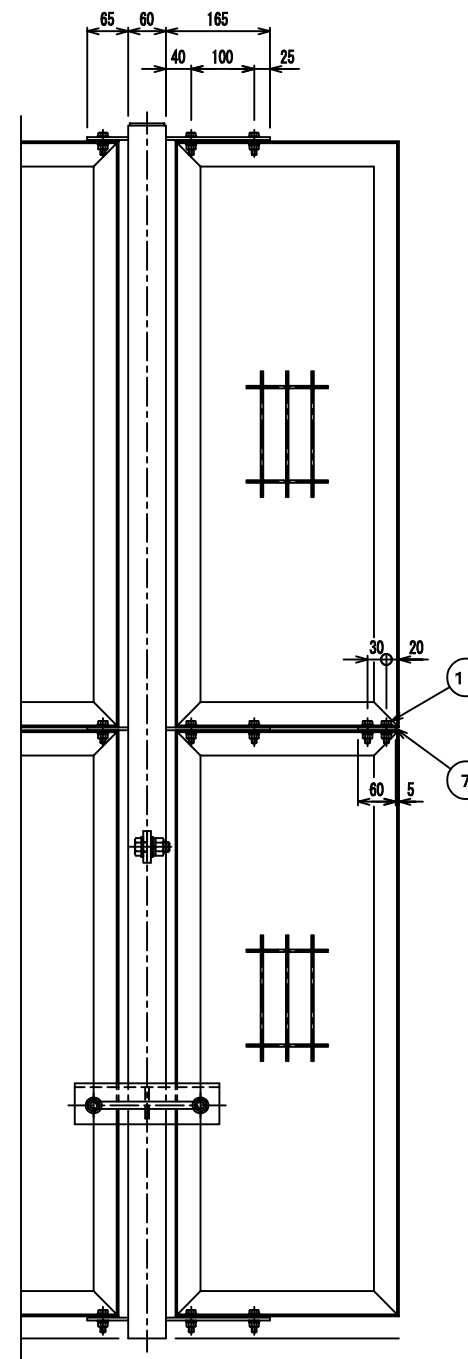
C-C断面



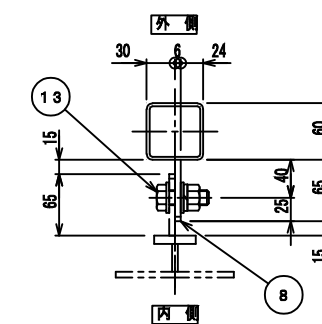
B-B断面



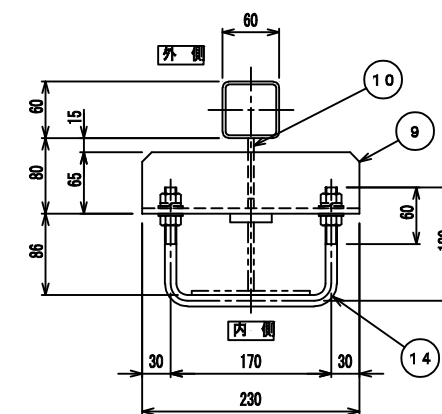
端部詳細



D-D断面 S=1/4



E-E断面 S=1/4



製作勾配	α°
3%R	88° 17'
3%L	91° 43'

	部 材	表面仕上	…	備 考
落下物防止柵	落下物防止柵本体	HDZT77	—	ただし、肉厚3.0mm以下の部材はHDZT56とする。
	ボルト類	HDZT49	—	

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号
工 事 名	中津線整備に伴う園栗設置工事
路線河川名	東 道 井原本木寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	落下物防護柵詳細図
縮 尺	S=図 式 (A1)
技 師	照 査 設 計 製 図
図面番号	135 葉 中 18 号
事務所名	広 陵 町

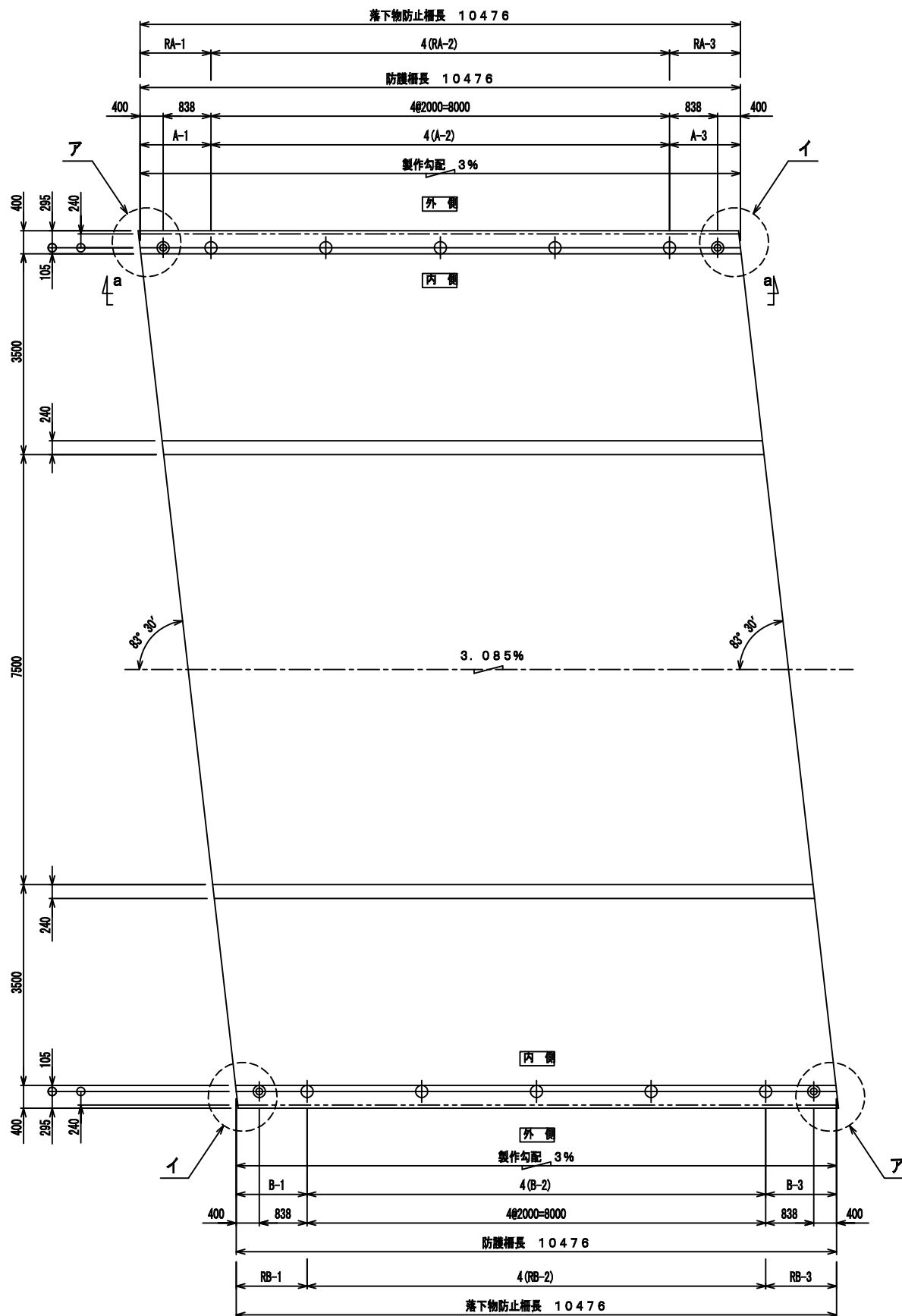
防護柵割付図

平面割付図 S=1/50

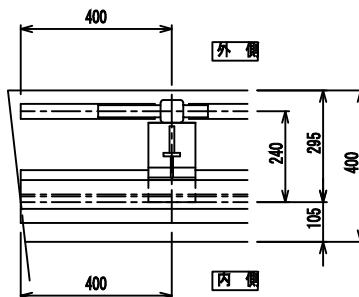
- 注記 1)⊙印は支柱【横梁通し部】を示す。
2)⊖印は支柱【横梁継手部】を示す。
3)寸法は割付基準位置の実長を示す。

防護柵全長 20M952
3% 20M952

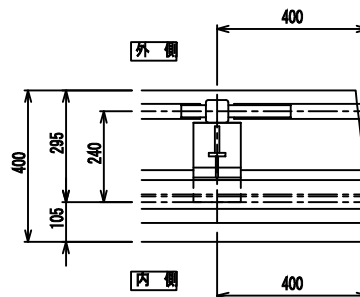
落下物防止柵全長 20M952
3% 20M952



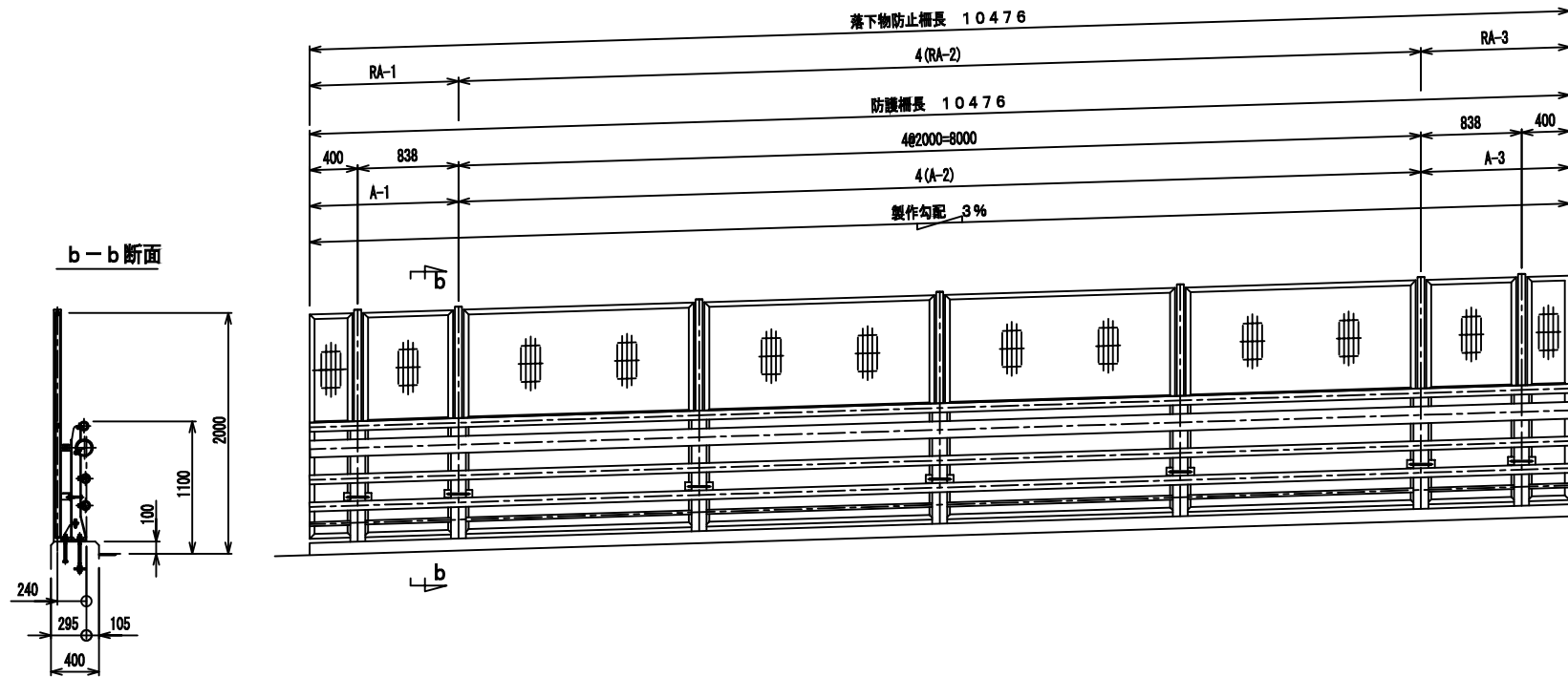
A部詳細 S=1/10



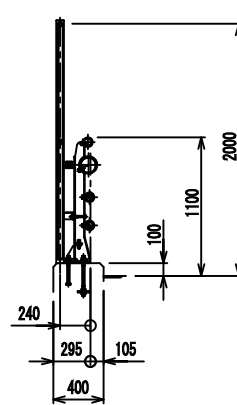
I部詳細 S=1/10



a-a矢視 S=1/30
姿図

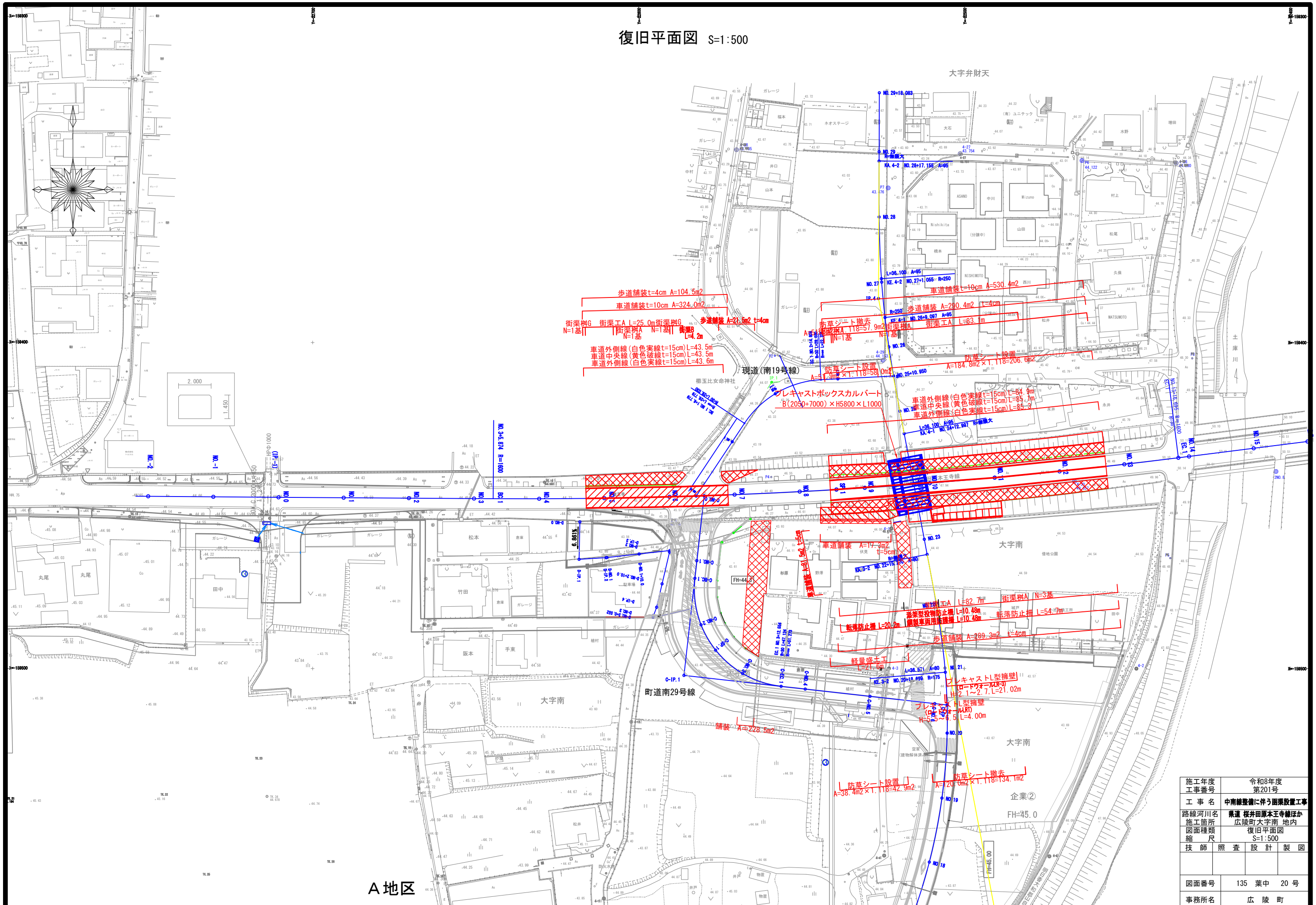


b-b断面

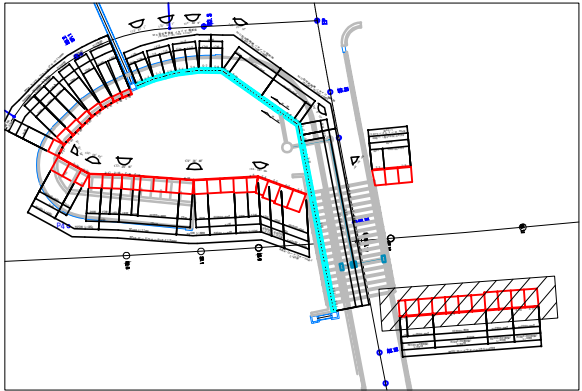


施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工事名	中津線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	県道横断面図 (その1)
縮尺	S=図示 (A1)
技師	照査設計製図
図面番号	135 葉中 19 号
事務所名	広陵町

復旧平面図 S=1:500

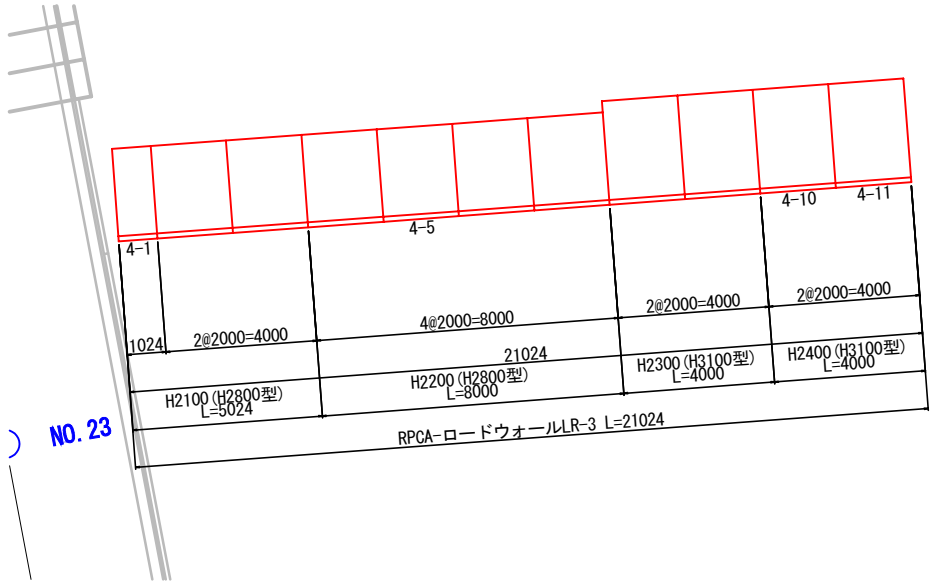
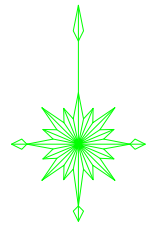


施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工事名	中津線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	東濃 板井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	復旧平面図
縮尺	S=1:500
技師	照査設計製図
図面番号	135 葉中 20 号
事務所名	広陵町

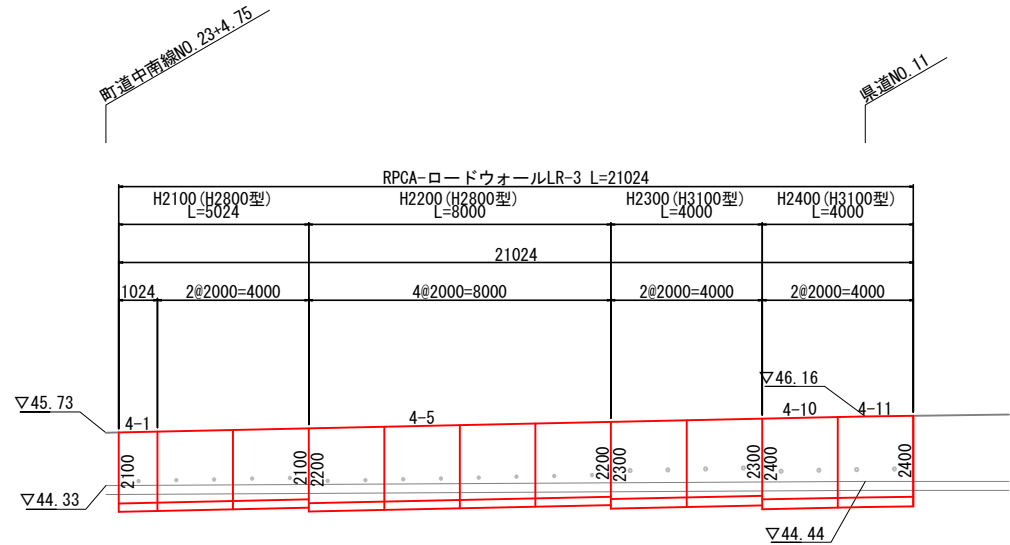


KEY PLAN

平面図
S=1:100



正面展開図
S=1:100



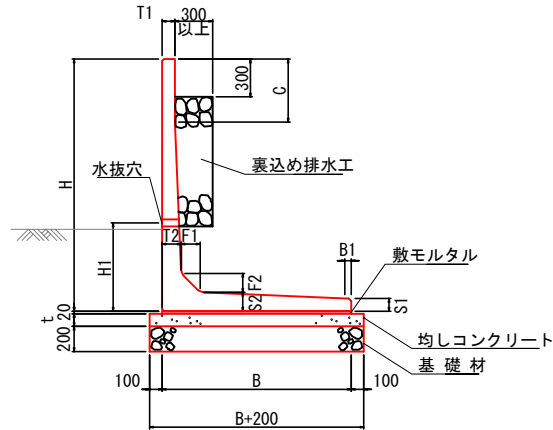
DL=40.000

県道南東側L型擁壁構造図

標準断面図

S=1:30

RPCA-ロードウォールLR-3



寸法表

サ イ ズ H x 公称長さ	寸法仕様 (mm)											必要地耐力 (kN/m ²)	
	B	B1	T1	T2	S1	S2	F1	F2	C	H1	t	常時	地震時
2100 (2800型) x 2000	2450	360	130	220	150	220	200	300	600	800	100	72	99
2200 (2800型) x 2000	2450	360	130	220	150	220	200	300	700	800	100	77	107
2300 (3100型) x 2000	2750	400	130	260	150	260	200	300	300	1000	150	78	106
2400 (3100型) x 2000	2750	400	130	260	150	260	200	300	400	1000	150	83	113

※根入れは前面水路底版下面から擁壁底版下面まで300mm以上確保すること。
※擁壁背面の排水処理は適切に行うこと。
※水抜穴は現地確認の上、必要に応じて新設すること。

製品数量表 県道南東側L型擁壁

一式当り

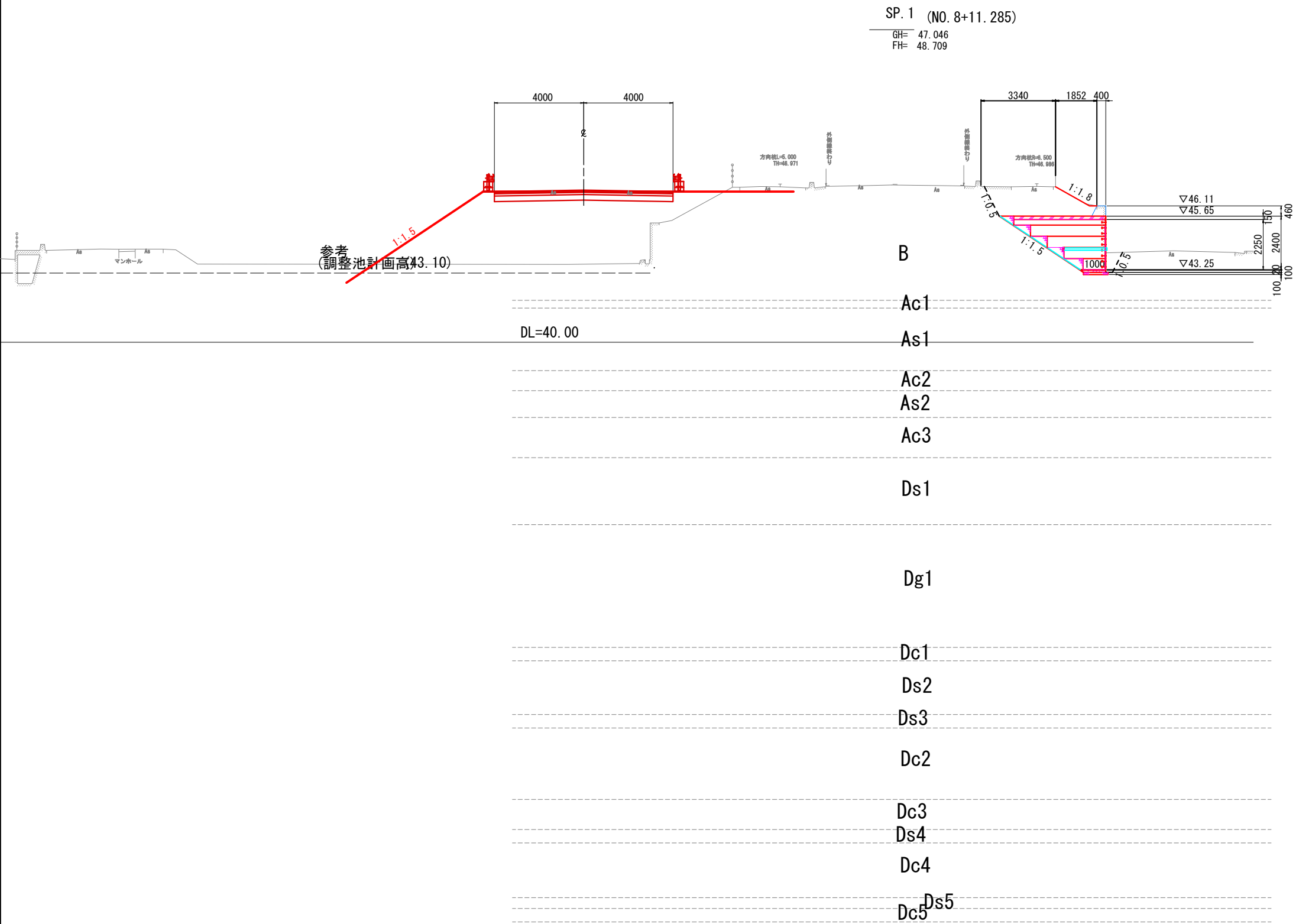
製品番号	サ イ ズ H x L	規 格	数 量	参考質量	使用型枠	摘 要
R P C A - ロードウォール L R - 3						
4-2, 4-3	2100 x 2000	天端加工	2 本	3920 kg	H2800型	
4-1	x 1024	天端加工 調整用	1 本	2010 kg	H2800型	
4-4, 4-5 4-6, 4-7	2200 x 2000	天端加工	4 本	3990 kg	H2800型	
4-8, 4-9	2300 x 2000	天端加工	2 本	4880 kg	H3100型	
4-10, 4-11	2400 x 2000	天端加工	2 本	4940 kg	H3100型	
合 計			11 本			

※製品1本につき伸びを2mm含む。

433253017-C-4-20251121

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工 事 名	中津線整備に伴う函渠設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	県道南東側L型擁壁構造図		
縮 尺	図 示		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中	21 号	
事務所名	広 陵 町		

軽量盛土工 横断図（その1）



数量表 SP. 1

工 種	単位	数 量
EPSﾌﾞﾛｯｸ (D-20)	m2	5. 43
単粒度碎石 (4号)6. 0m以下	m2	1. 05
長繊維不織布 (ODS)	m	4. 33
重力式擁壁足場工	m	2. 10

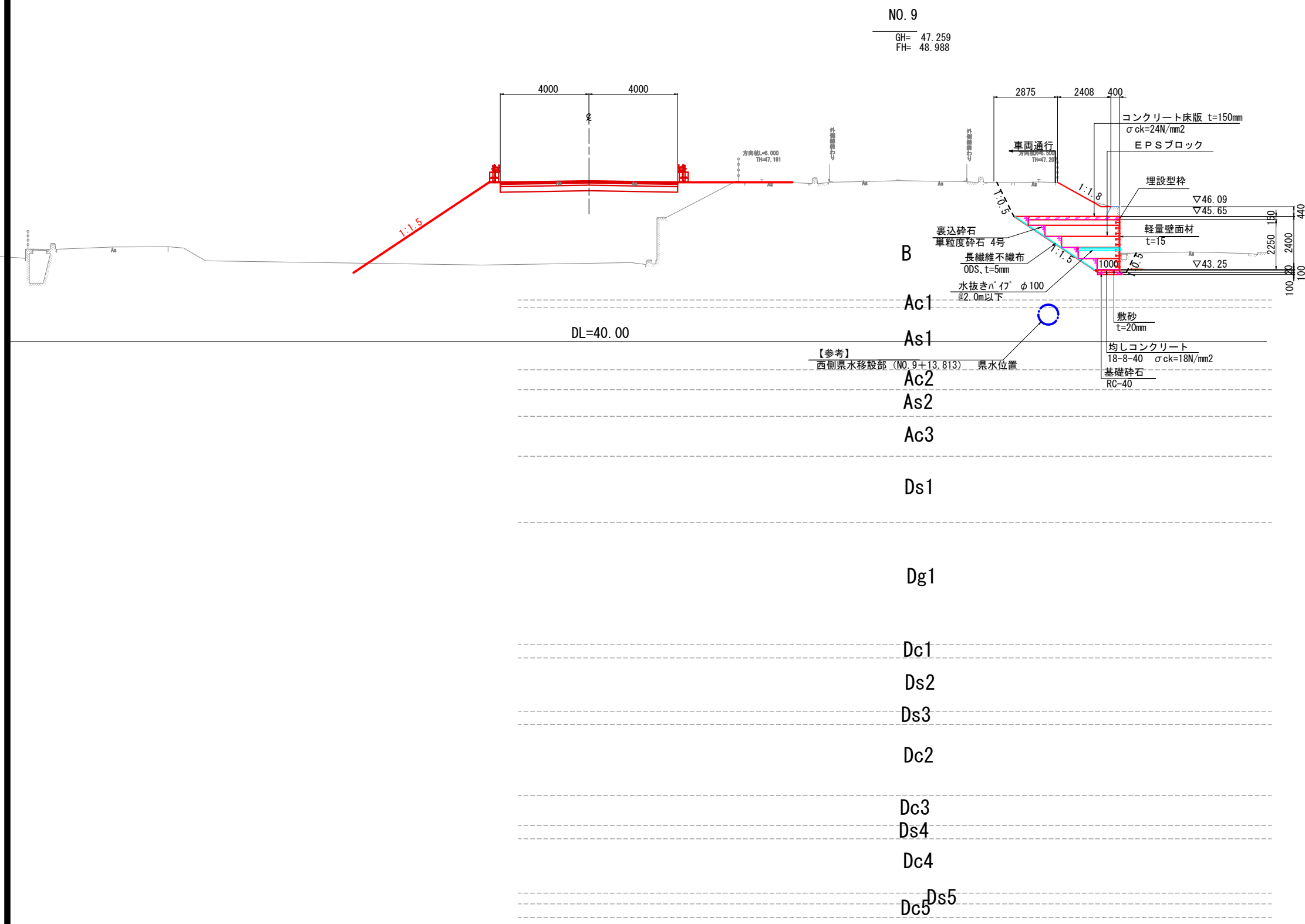
凡例

摘 要	種 別
EPSﾌﾞﾛｯｸ (D-20)	<div></div>

・発泡スチロール土工法開発機構（EDO）の規格認定材料と同等品以上を使用すること。

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号
工 事 名	中南線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	軽量盛土工 横断図（その1）
縮 尺	S=1:100
技 師	照 査
設 計	製 図
図面番号	135 葉中 22 号
事務所名	広 陵 町

軽量盛土工 横断図（その2）



数量表 NO.9

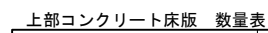
工 種	単 位	数 量
EPSﾌﾞﾛｯｸ (D-20)	m2	5.43
単粒度碎石 (4号)6.0m以下	m2	1.05
長繊維不織布 (ODS)	m	4.33
重力式擁壁足場工	m	2.10

凡例

摘 要	種 別
EPSﾌﾞﾛｯｸ (D-20)	<div></div>
・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）の規格認定材料と同等品以上を使用すること。	

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号
工 事 名	中南線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	軽量盛土工 横断図（その2）
縮 尺	S=1:100
技 師	照 査
設 計	製 図
図面番号	135 葉中 23 号
事務所名	広 陵 町

S=1 : 100

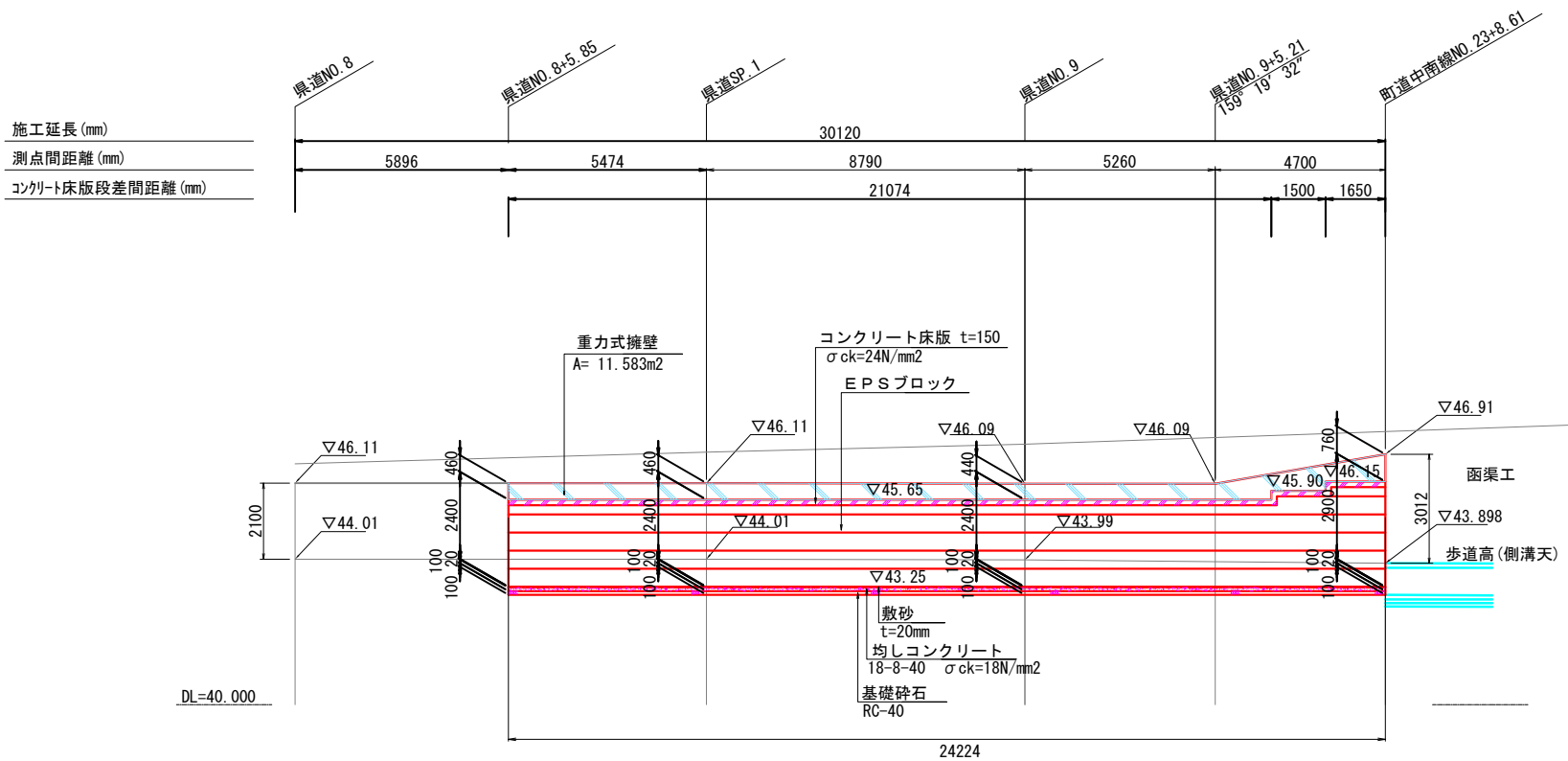
床版段差部施工幅（始点側から）

目地材施工幅

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工 事 名	中南線整備に伴う図案設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類	コンクリート床版図		
縮 尺	S=1:100		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中	24 号	
事務所名	広 陵 町		

軽量盛土工 展開図

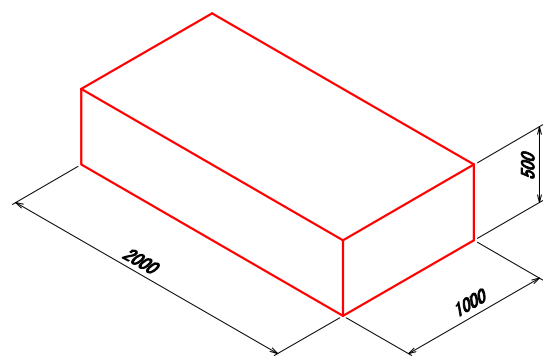
S=1:100



軽量盛土工 構造図（１）
（EPS工詳細図）

EPSブロックの基本形状・物性規格

S=1:25



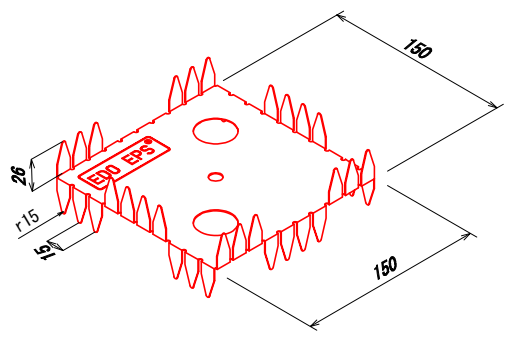
型内発泡法 EPSブロック

EPSブロック物性表

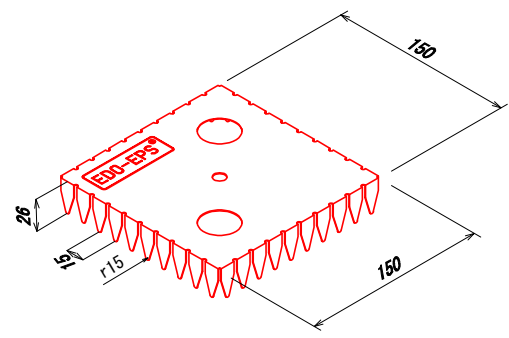
項 目	単 位	EPSブロック種別						試験方法
		型内発泡法						
		D-35	D-30	D-25	D-20	D-16	D-12	
単位体積重量	kN／m ³	0.35 +0.030 -0.020	0.30 +0.030 -0.020	0.25 +0.020 -0.015	0.20 +0.020 -0.010	0.16 +0.020 -0.010	0.12 +0.020 -0.010	JIS K 7222
圧 縮 強 度	kN／m ²	220以上	180以上	140以上	100以上	70以上	40以上	降伏ひずみ時もしくは 10%ひずみ時
許容圧縮応力度	kN／m ²	110	90	70	50	35	20	圧縮弾性領域
・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）の規格認定材料と同等品以上を使用する ・ は、本設計で使用するEPSブロックを示す。								

緊結金具詳細図

両 爪 型



片 爪 型



材料物性表

種 類	めっき付着量			引張試験値	
	両面等厚めっきの最小付着量（両面の合計 g/m ² ） 記 号	3点平均の最小付着量	1点の最小付着量	降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²
高強度一般用	AZ150	150	130	295以上	400以上
・発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）が指定した金具と同等品以上を使用する					

緊結金具の設置数

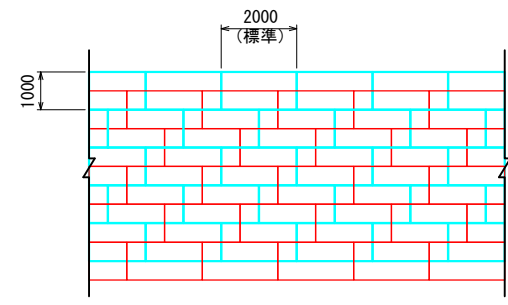
条 件	ブロックサイズ	個 数	摘 要
1m ² あたり	—	1.15	
1m ³ あたり	2.0m×1.0m×0.5m	2.30	

- ・ レベル2地震動対応の場合は、上記個数の倍の金具を使用する事。
- ・ 緊結金具の個数は、ロス分を含んだ数量とする。
- ・ 切断加工したブロックには、1ブロックあたり1個ないし2個使用とする。
- ・ 発泡スチロール土木工法開発機構（EDO）が指定した金具と同等品以上を使用する事。

EPSブロック配置の参考例

S=1:100

平 面 図



- : 上層ステージ
- : 下層ステージ

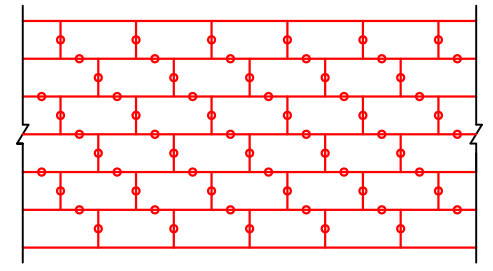
特記事項

- 本工事の軽量盛土工法
(1) 本工事における軽量盛土工は、契約図書に示す構造条件等に対し、「ED0-EPS工法 設計・施工基準書（2019年5月 発泡スチロール土木工法開発機構）」（以下、「基準書」と示す）」により決定している。
(2) 本工事に施工に際し、上記1. (1)によらず別の軽量盛土工法を採用しようとする場合は、事前に監督職員の承諾を得なければならない。
- 使用材料
(1) 発泡スチロールブロックについては、「基準書」第3章 材料 3. 2 ED0-EPSブロックに示される材料特性を満足するものとする。
(2) 緊結金具については、地震時における軽量盛土体に作用する水平力に対し、発泡スチロールブロックの結合性能が金具のせん断抵抗力により確保できる機能を有するものとする。
- 施工管理方法
本工事における軽量盛土工の施工管理については、「施工管理基準」の他、「基準書」第6章 施工によるものとする。

緊結金具の設置例

S=1:100

平 面 図



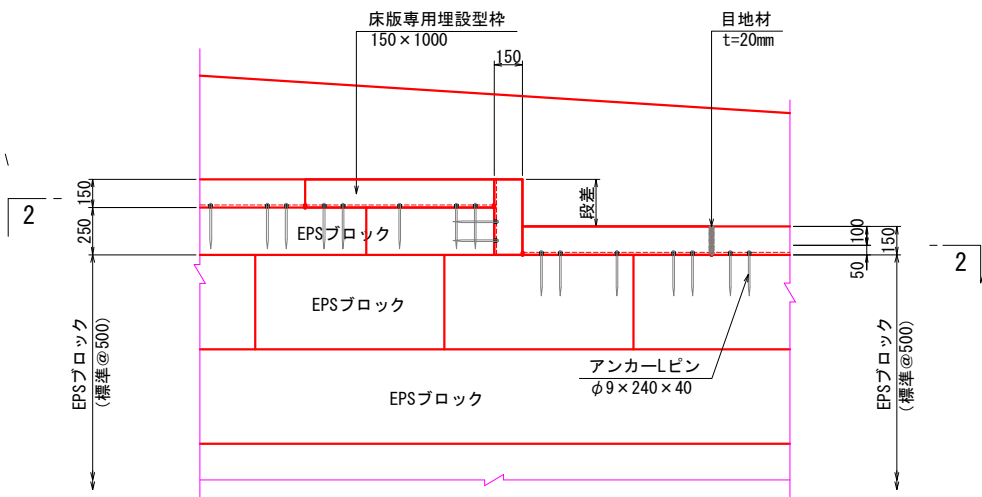
- 緊結金具

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工 事 名	中津線整備に伴う図架設置工事		
路線河川名	東 瀬 根井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広 陵 町 大字南 地内		
図面種類 縮 尺	軽量盛土工 構造図（1） 図 示		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中 26 号		
事務所名	広 陵 町		

軽量盛土工 構造図（2）
（床版工詳細図-1）

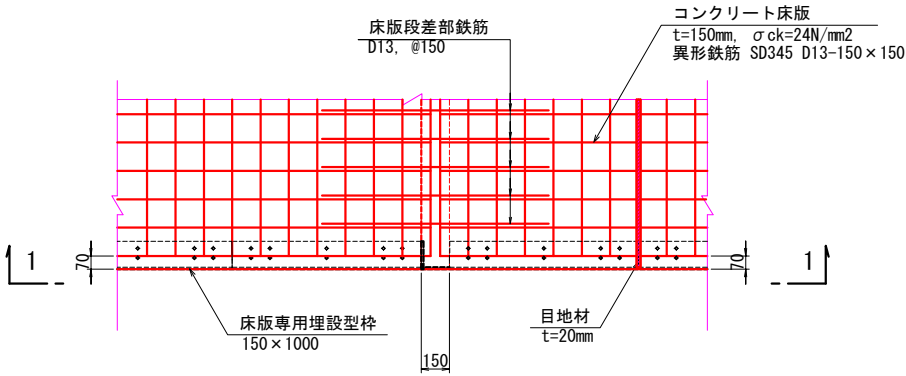
コンクリート床版（t=150）
（上部コンクリート床版） S=1:20

正面図
1 - 1



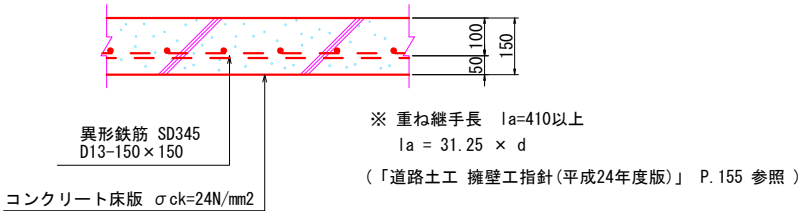
※KIフォームの継ぎ目と下面EPSの目地は、ずらして設置ください。

2 - 2

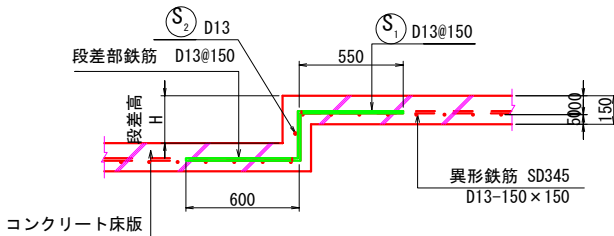


コンクリート床版工 S=1:10

（横断方向）
床版（t=150）



コンクリート床版段差部 S=1:20



段差部鉄筋加工表（段差H=250） 段差奥行き10.0m当り

形式 1

形式 2

種 別	形 式	径	本 数 (本)	長 さ (mm)	L1 (mm)	L2 (mm)	L3 (mm)	L4 (mm)
S1	1	D13	67	1400	250	550	600	
S2	2	D13	1	10000	10000			

段差部鉄筋質量表

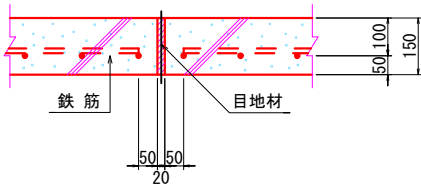
種 別	径	長 さ (mm)	本 数 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
S1	D13	1400	67	0.995	1.393	93.331	
S2	D13	10000	1	0.995	9.950	9.950	

総質量 D13 103.281 kg

※ 重ね継手長（同一箇所） la=530以上
la = 31.25 × d × 1.3

（「道路土工 擁壁工指針（平成24年度版）」 P.155 参照）

（縦断方向）
伸縮目地詳細図

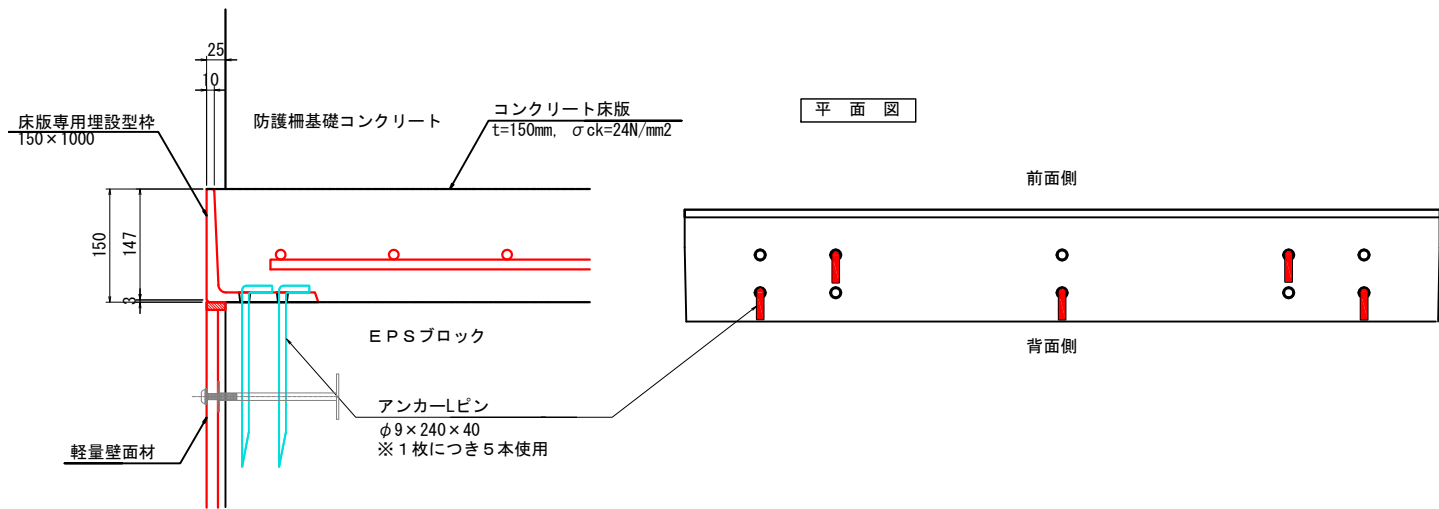


施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工事名	中津線整備に伴う図案設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類 縮尺	軽量盛土工 構造図（2） 図示		
技師	照査	設計	製図
図面番号	135 葉中		27 号
事務所名	広陵町		

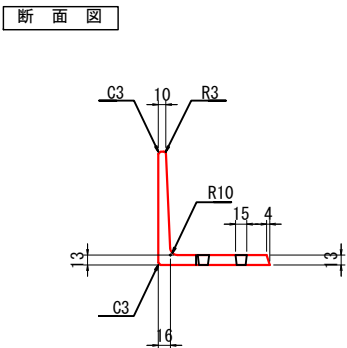
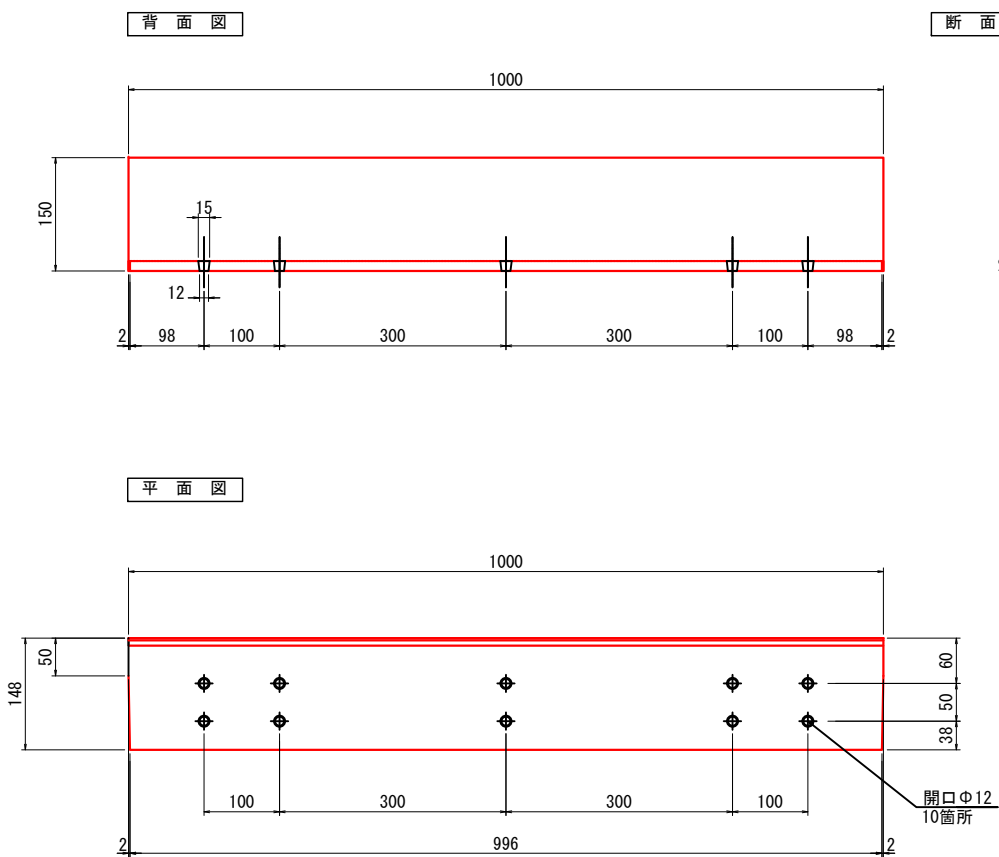
軽量盛土工 構造図 (3)
(床版工詳細図-2)

床版専用埋設型枠取付詳細図

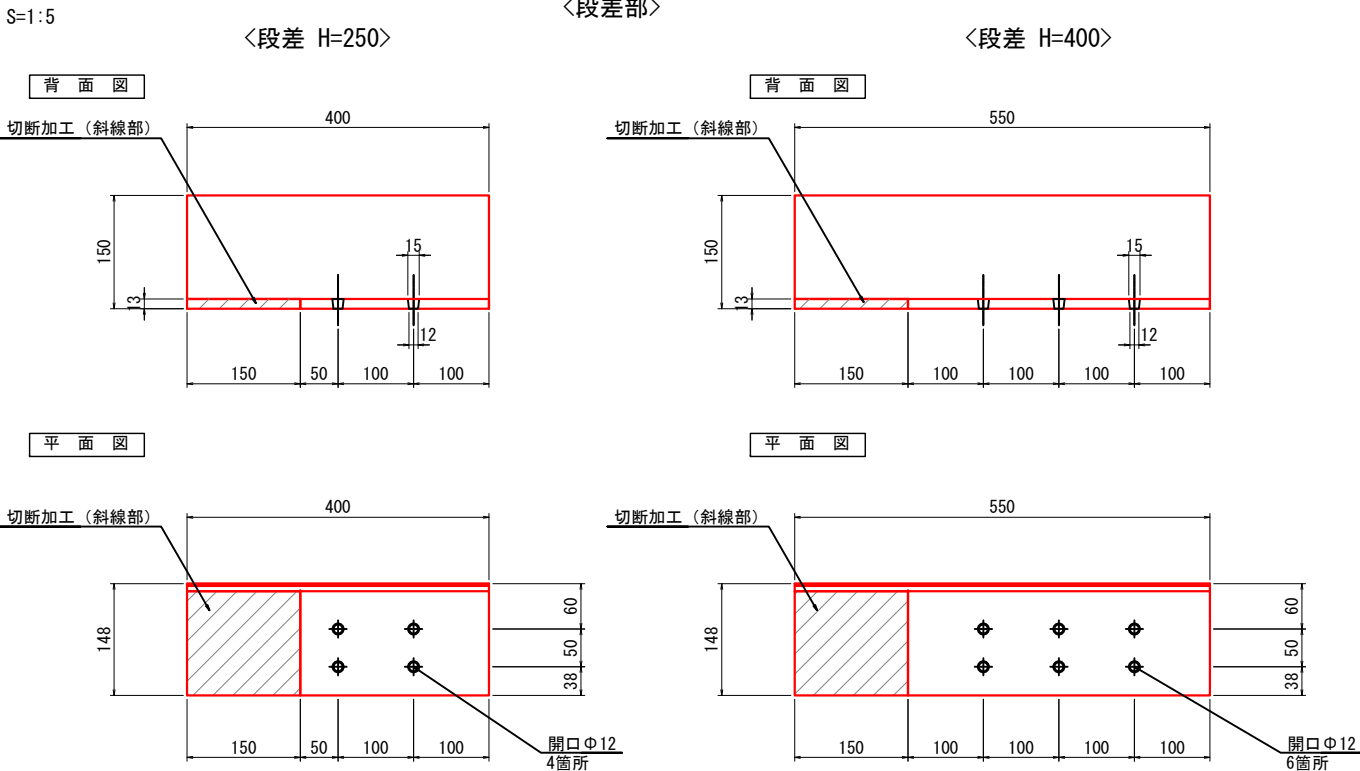
上部床版・中間床版共通



床版専用埋設型枠
〈標準部〉

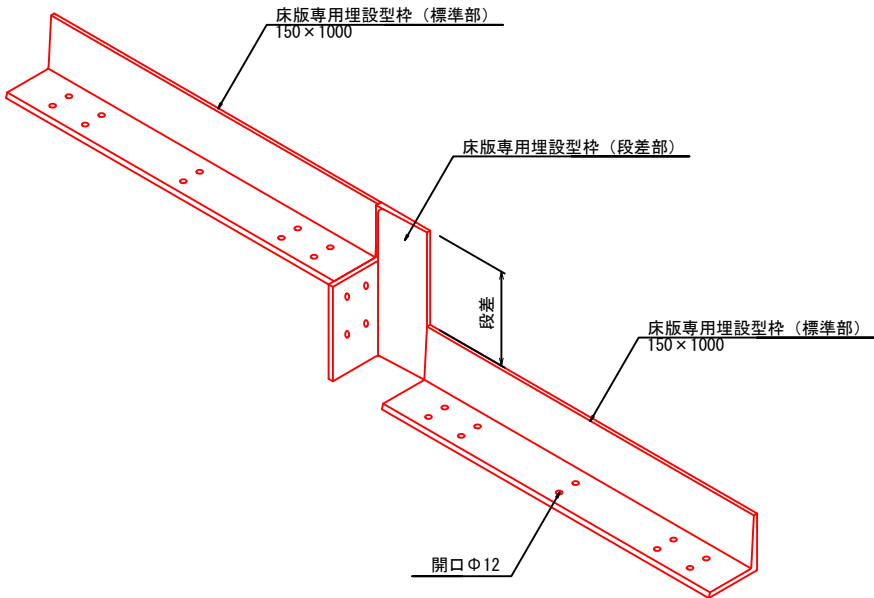


床版専用埋設型枠
〈段差部〉



※ 上図は、標準図であって各埋設型枠（段差部）の向きには対応していませんので、
平面図・展開図・横断面図を参照の上、埋設型枠（段差部）の向きを確認してください。

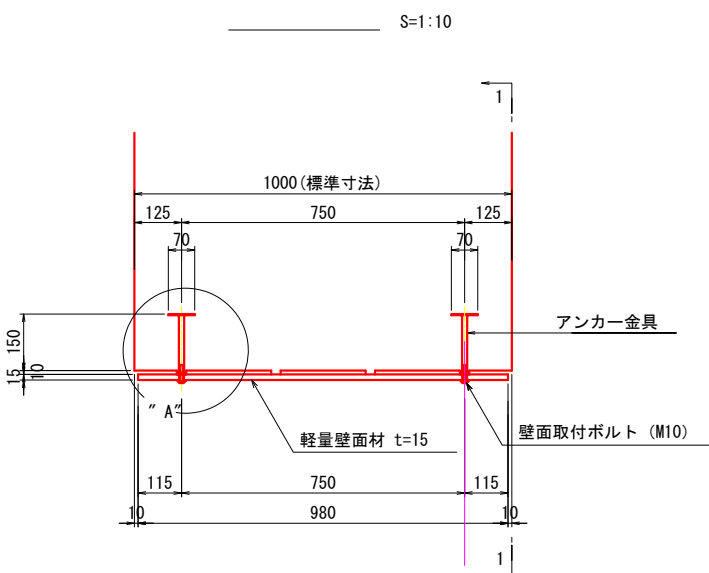
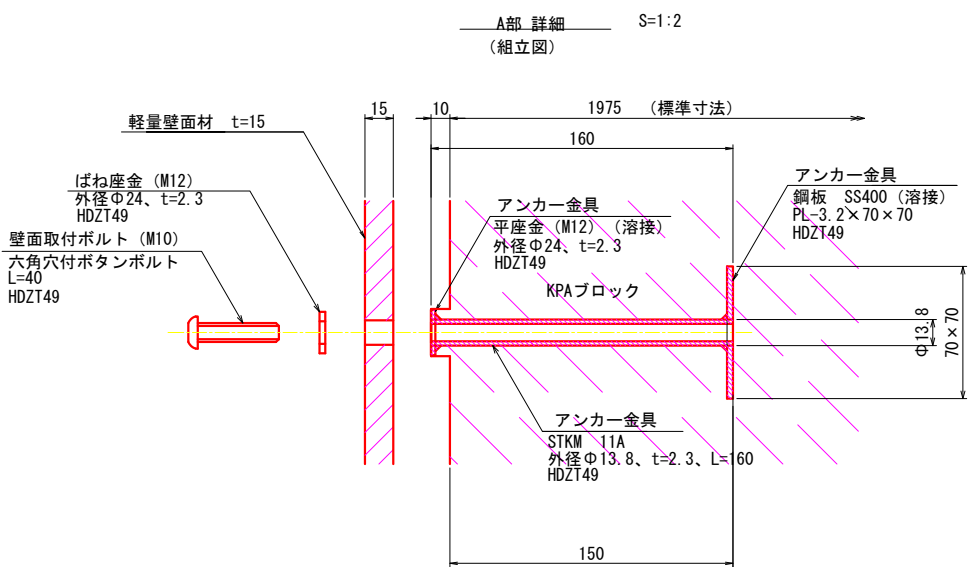
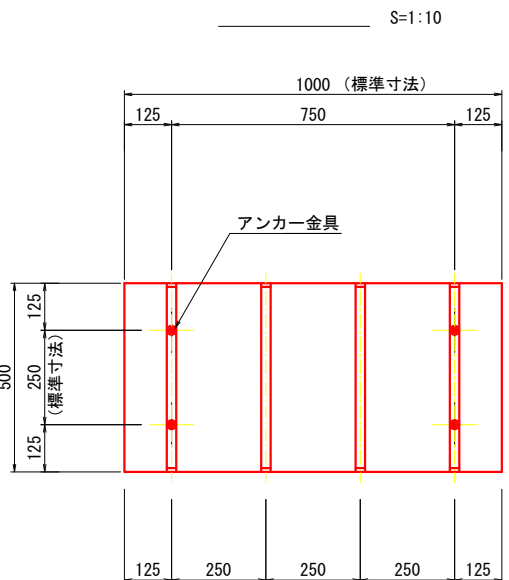
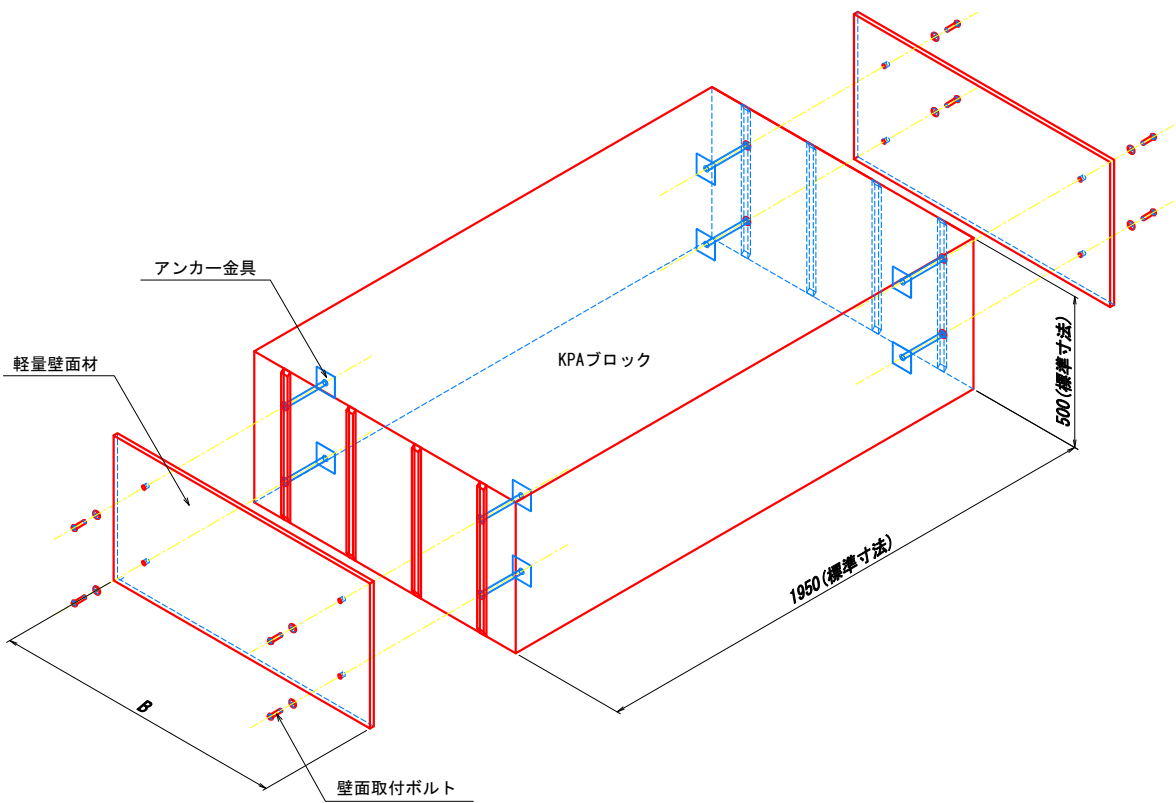
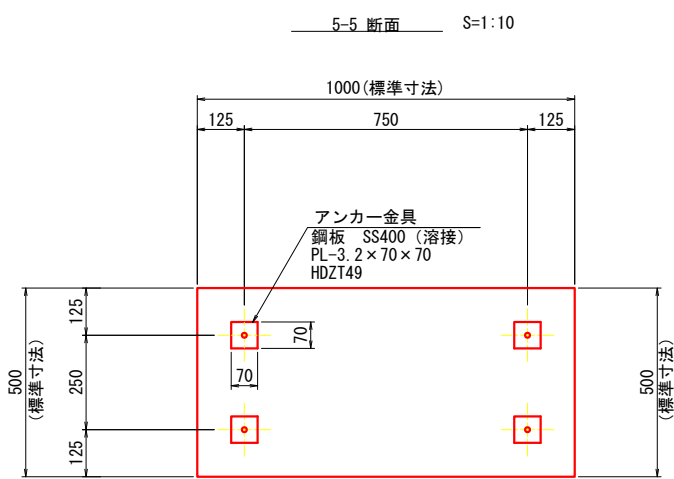
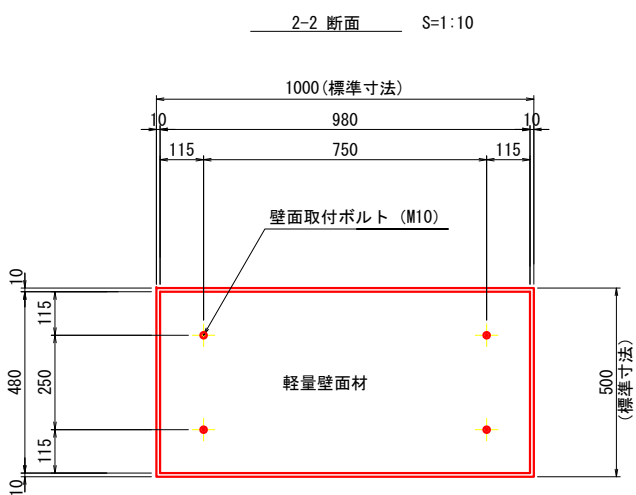
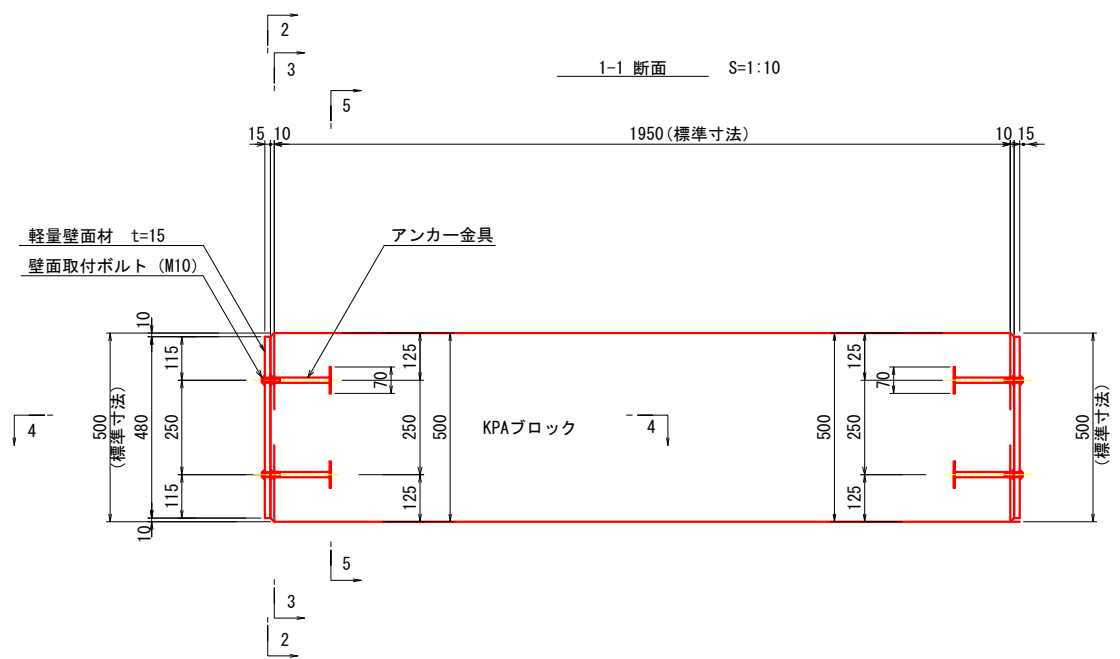
床版専用埋設型枠俯瞰図



※ 軽量壁面材は図面に記載のKPAブロックと同等品以上のものとする。

施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工事名	中津線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	東海 桜井田原本寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	軽量盛土工 構造図 (3)
縮尺	図示
技師	照査設計製図
図面番号	135 葉中 28 号
事務所名	広 陵 町

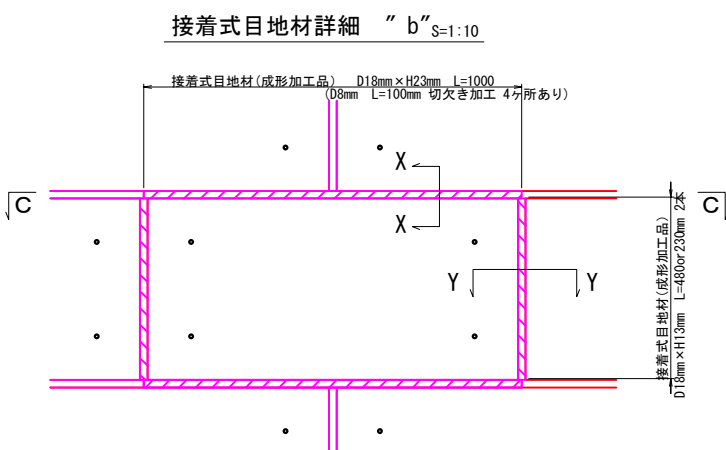
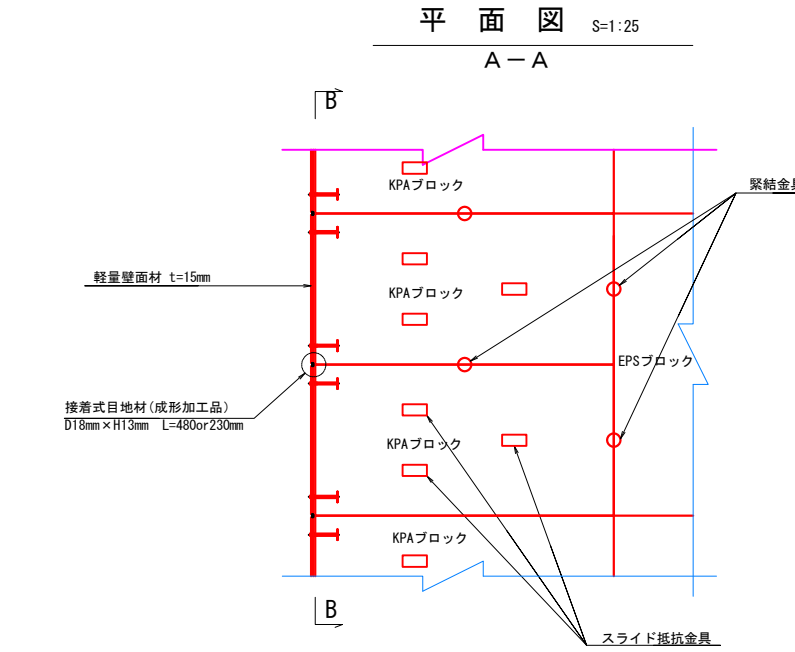
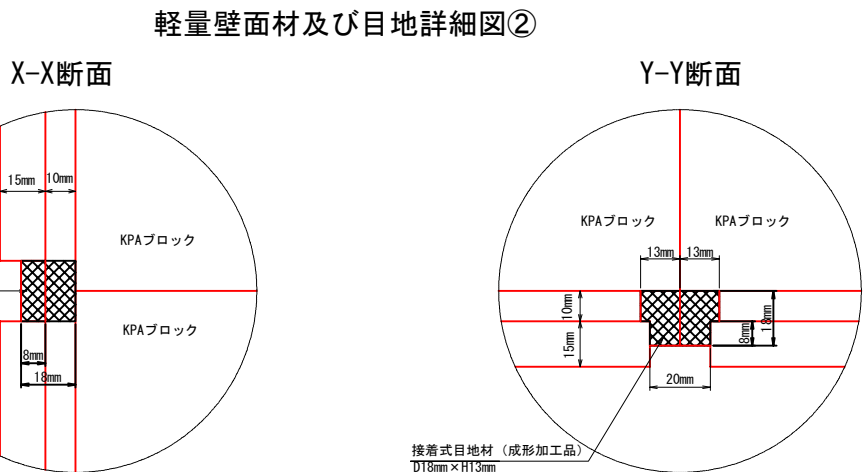
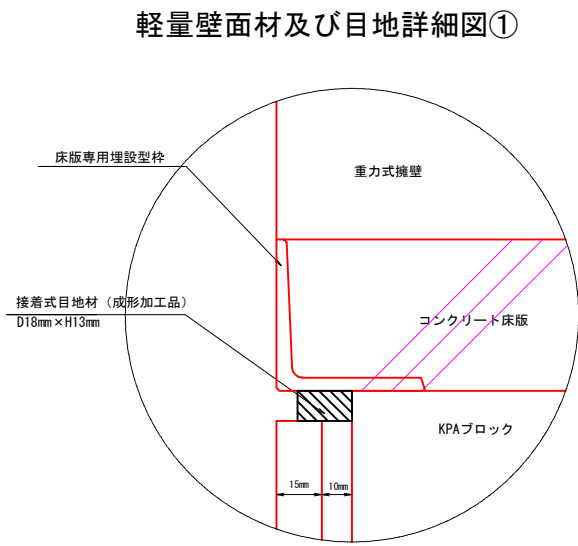
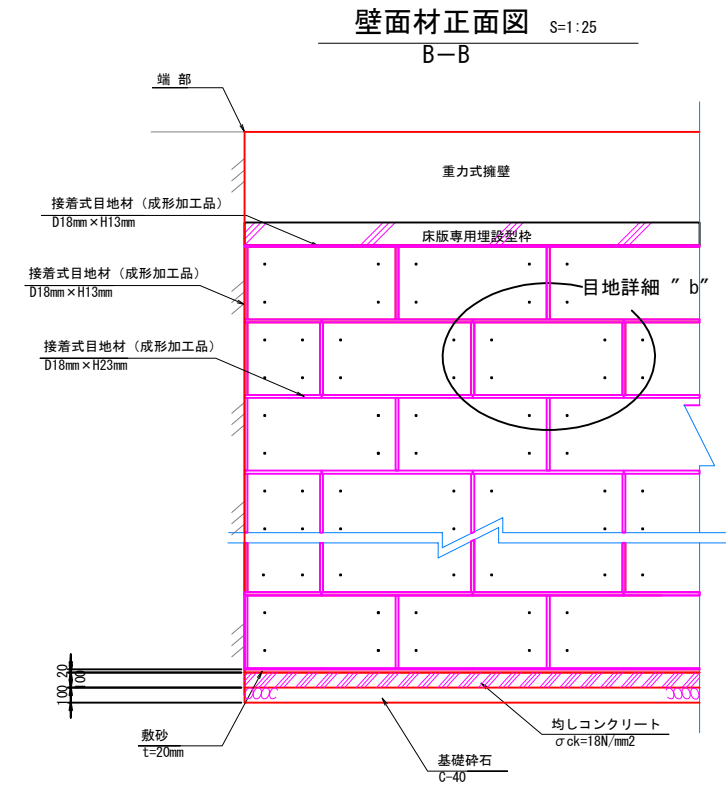
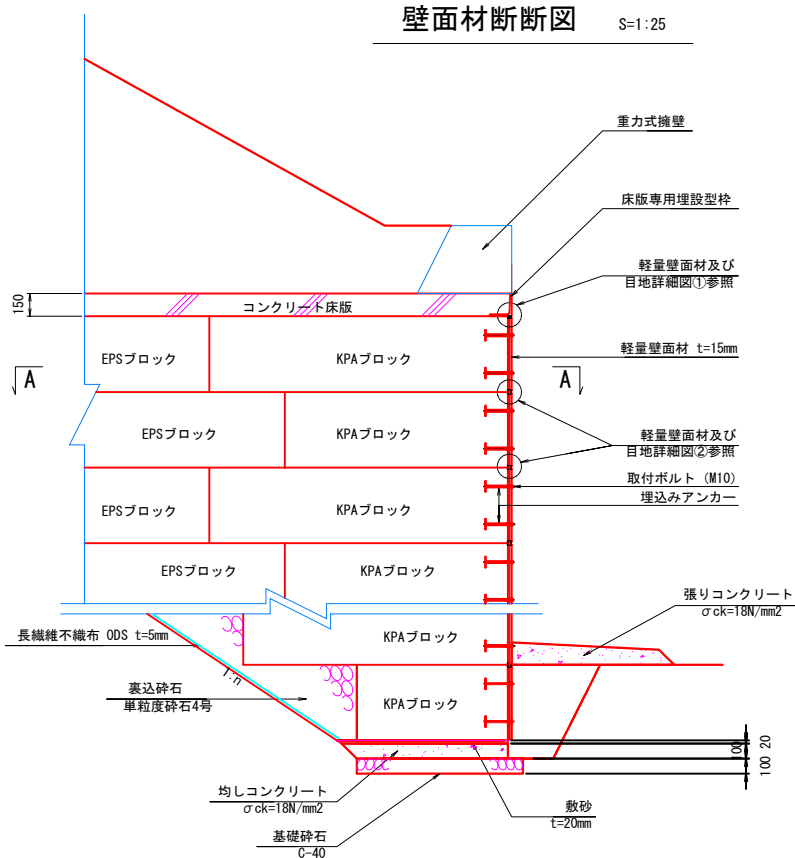
軽量盛土工 構造図（４）
(KPAブロック標準図)



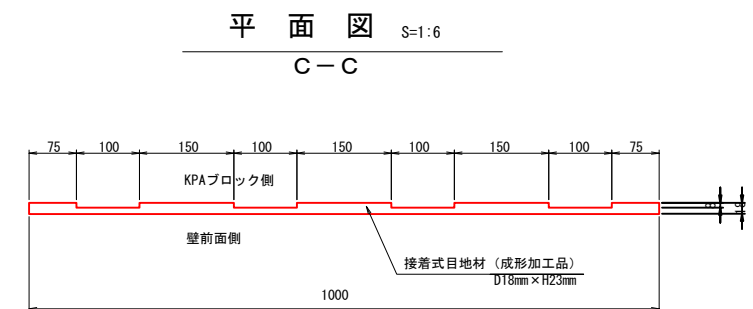
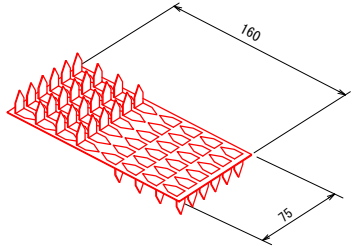
※ 軽量壁面材は図面に記載のKPAブロックと同等品以上のものとする。
※ 標準寸法：EPSの製造における定型寸法であり、必要に応じてカット加工を行い、施工を実施して下さい。

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号
工事名	中津線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	軽量盛土工 構造図（４）
縮尺	図示
技師	照査設計製図
図面番号	135 葉中 29 号
事務所名	広陵町

軽量盛土工 構造図 (5)
(KPAブロック工詳細図)



スライド抵抗金具詳細図



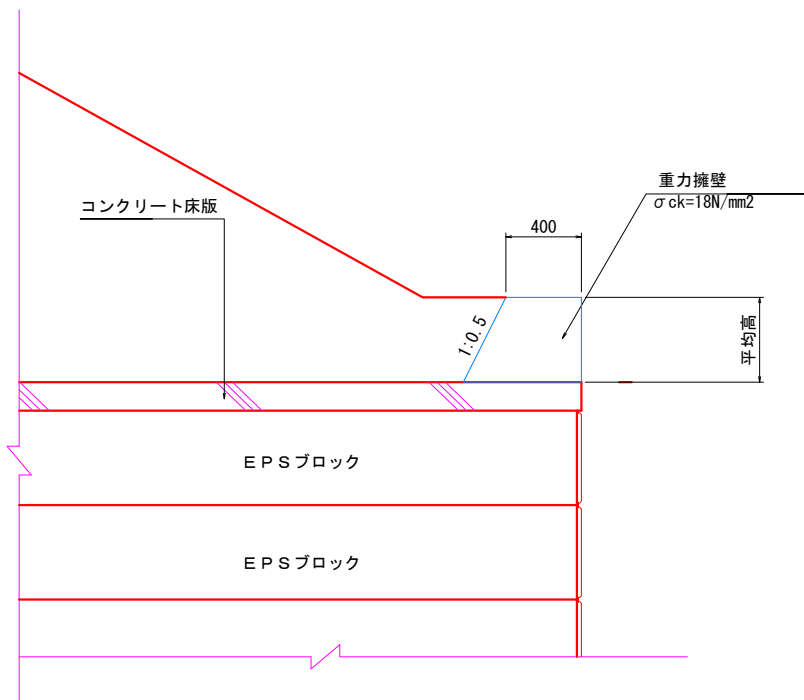
施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工事名	中津線整備に伴う図案設置工事
路線河川名	東海 横井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	軽量盛土工 構造図 (5)
縮尺	図示
技師	照査 設計 製図
図面番号	135 葉中 30 号
事務所名	広陵町

軽量盛土工 構造図 (6)

S=1:20

重力式擁壁

断面図



形状寸法表

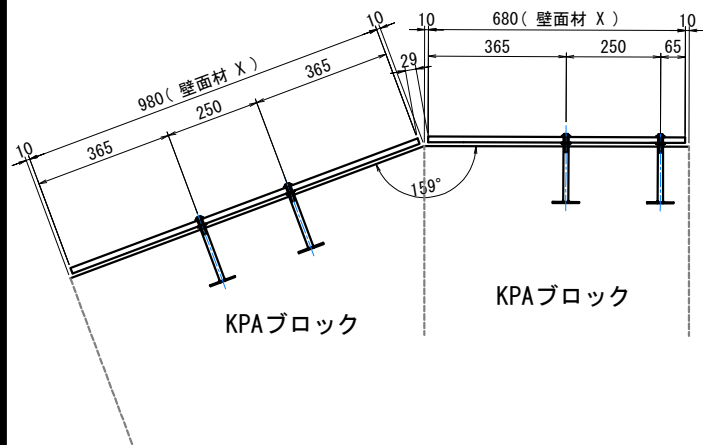
		摘要
重力式擁壁		
施工延長 L (m)	24.224	
展開面積 A (m2)	11.583	展開面積は、CADより求積
平均壁高 h (m)	0.48	= 展開面積 / 施工延長
目地材 N (箇所)	3	= 10.0mに一箇所設置

施工年度 工事番号	令和8年度 第201号		
工 事 名	中南線整備に伴う図架設置工事		
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか		
施工箇所	広陵町大字南 地内		
図面種類 縮 尺	軽量盛土工 構造図 (6) 図 示		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉中		31 号
事務所名	広 陵 町		

軽量盛土工 構造図（7）

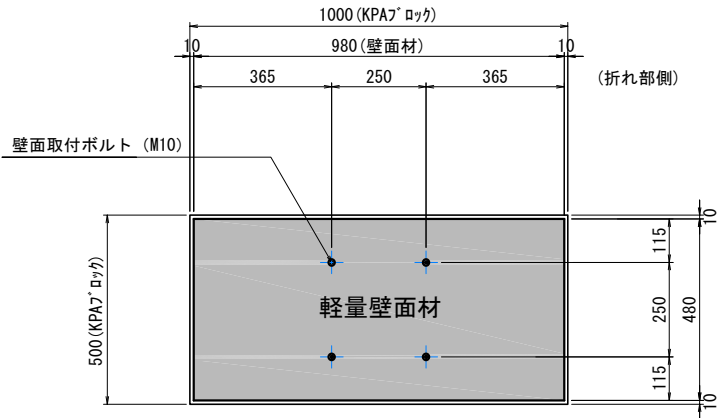
（折れ点部詳細図）

平面図 S=1:10



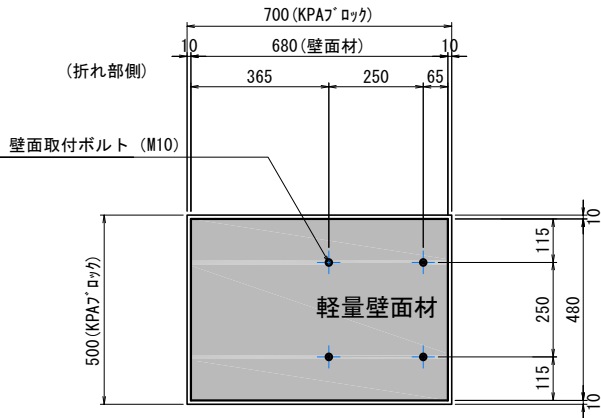
背面図 S=1:10

H=500mm (F)

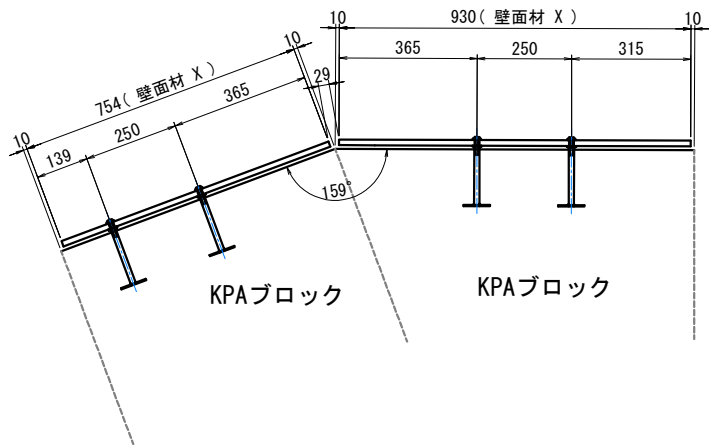


背面図 S=1:10

H=500mm (E)

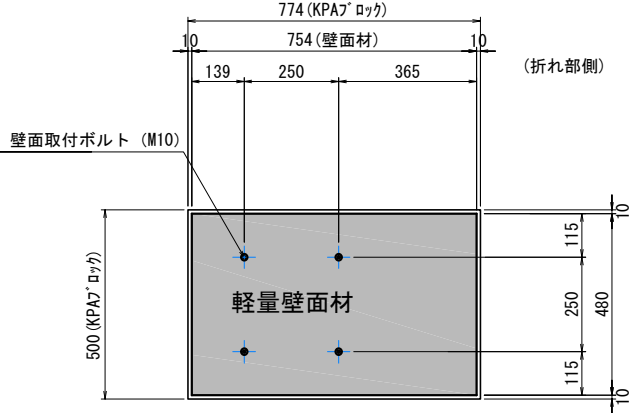


平面図 S=1:10



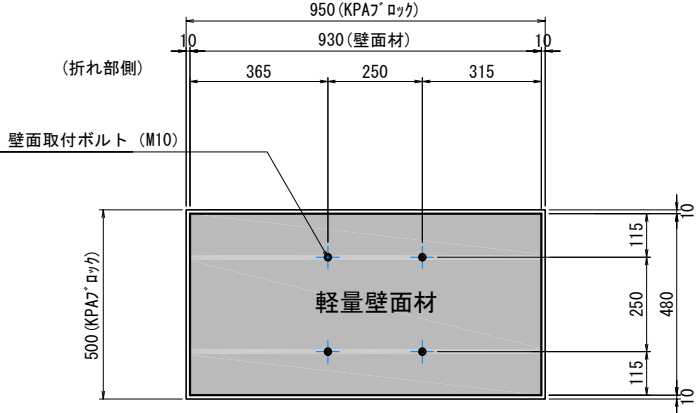
背面図 S=1:10

H=500mm (X)

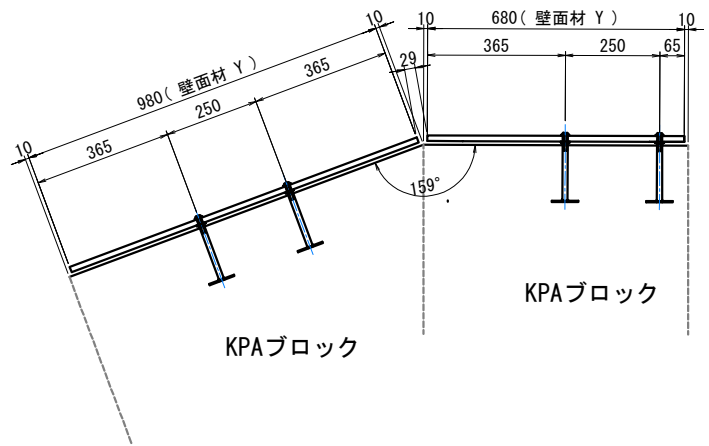


背面図 S=1:10

H=500mm (X)

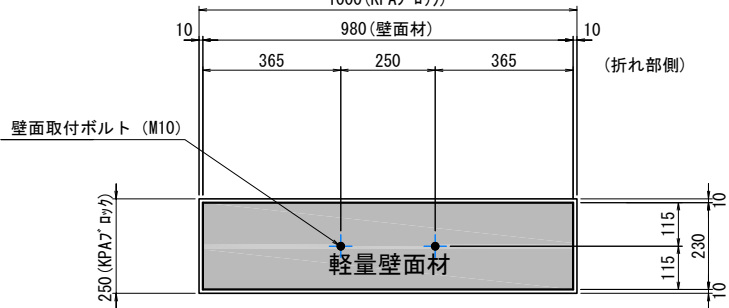


平面図 S=1:10



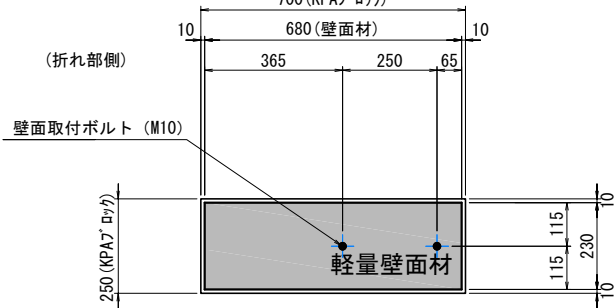
背面図 S=1:10

H=250mm (Y)



背面図 S=1:10

H=250mm (Y)



軽量壁面材 材料表

名称	形状寸法	摘 要
X	1000 × 500 × 15 (mm)	KPAブロック寸法
	(980 × 480 × 15 (mm))	壁面材寸法
X	700 × 500 × 15 (mm)	KPAブロック寸法
	(680 × 480 × 15 (mm))	壁面材寸法

軽量壁面材 材料表

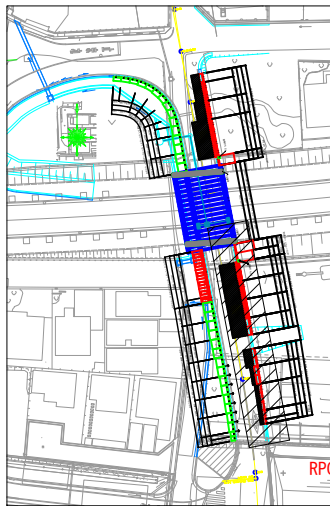
名称	形状寸法	摘 要
X	950 × 500 × 15 (mm)	KPAブロック寸法
	(930 × 480 × 15 (mm))	壁面材寸法
X	774 × 500 × 15 (mm)	KPAブロック寸法
	(754 × 480 × 15 (mm))	壁面材寸法

軽量壁面材 材料表

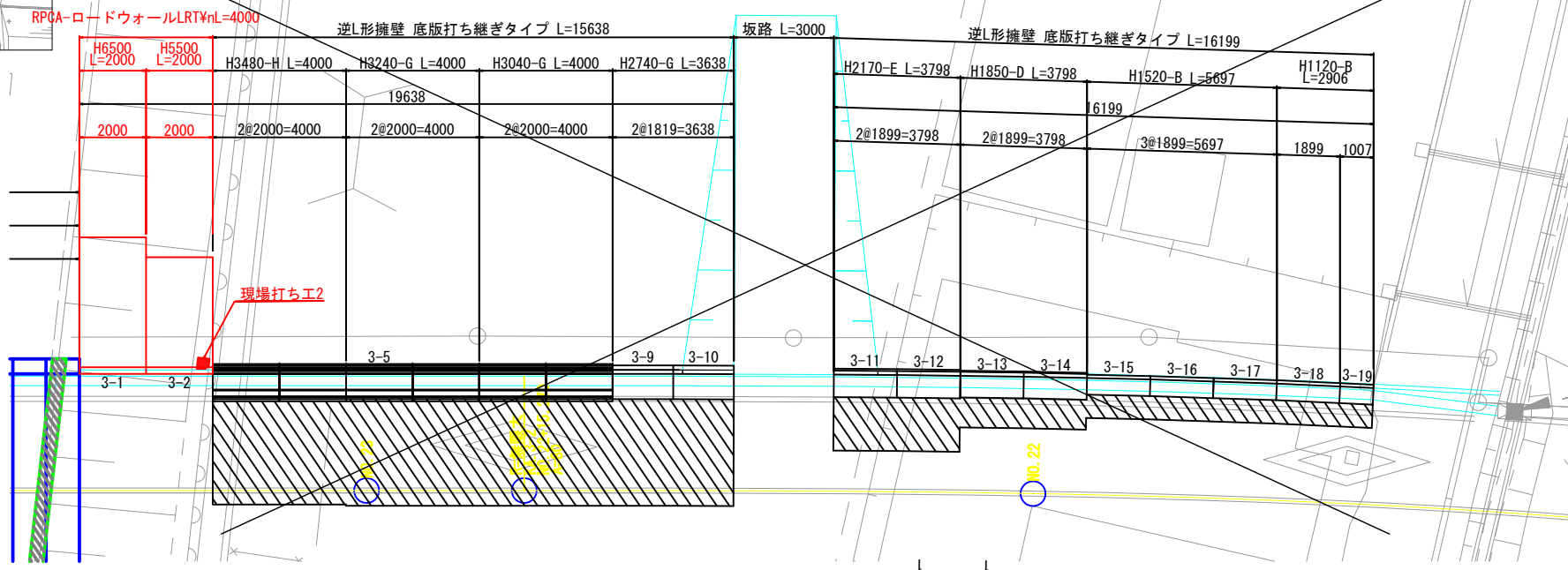
名称	形状寸法	摘 要
Y	700 × 250 × 15 (mm)	KPAブロック寸法
	(680 × 230 × 15 (mm))	壁面材寸法
Y	1000 × 250 × 15 (mm)	KPAブロック寸法
	(980 × 230 × 15 (mm))	壁面材寸法

施工年度	令和8年度		
工事番号	第201号		
工 事 名	中津線整備に伴う図案設置工事		
路線河川名	東 部 横 井 田 原 本 王 寺 線 ほか		
施工箇所	広 陵 町 大 字 南 地 内		
図面種類	軽 量 盛 土 工 構 造 図 (7)		
縮 尺	図 示		
技 師	照 査	設 計	製 図
図面番号	135 葉 中		32 号
事務所名	広 陵 町		

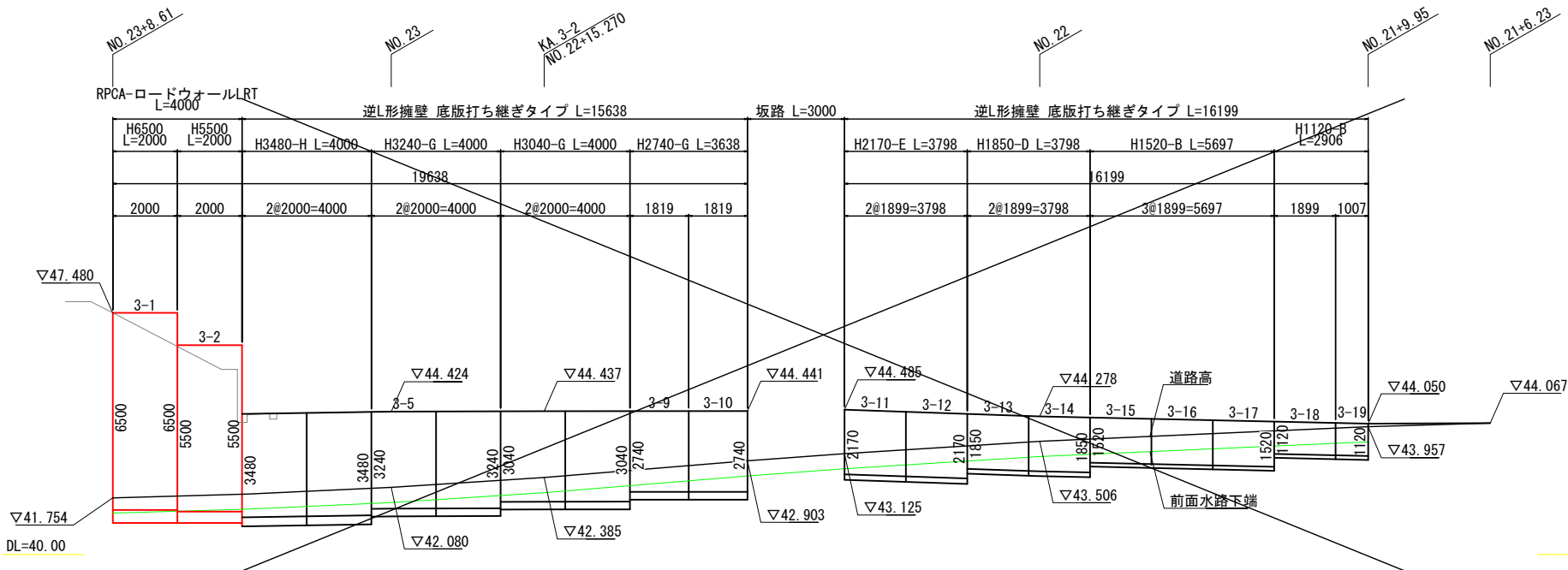
町道L形擁壁 割付図



平面図
S=1:100



正面展開図
S=1:100

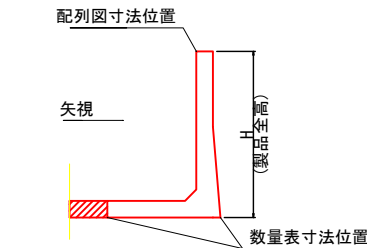


製品数量表 一式当り

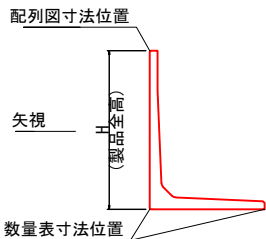
製品番号	サイズ H × L	規格	数量	参考質量	使用型枠	摘要
逆L形擁壁 底版打ち継ぎタイプ						
3-19	1120 × 1007	調整用	1 本	420 kg	B	
3-18	× 1900 1896	斜 角	1 本	800 kg	B	
3-15	1520 × 1900 1897	斜 角	1 本	980 kg	B	
3-16	× 1900 1897	斜 角	1 本	980 kg	B	
3-17	× 1900 1896	斜 角	1 本	980 kg	B	
3-13	1850 × 1900 1896	斜 角	1 本	1570 kg	D	
3-14	× 1900 1896	斜 角	1 本	1570 kg	D	
3-11	2170 × 1900 1897	斜 角	1 本	1920 kg	E	
3-12	× 1900 1897	斜 角	1 本	1920 kg	E	
3-9	2740 × 1820 1818	斜 角	1 本	2880 kg	G	
3-10	× 1820 1818	斜 角	1 本	2880 kg	G	
	3040 × 2000	標 準	2 本	3330 kg	G	
	3240 × 2000	標 準	2 本	3440 kg	G	
	3480 × 2000	標 準	2 本	4260 kg	H	
RPCA-ロードウォールLRT						
3-1	6500 × 2000	標 準	1 本	14240 kg		
3-2	5500 × 2000	差 筋	1 本	11350 kg		D13 L=250 n=9
合 計			19 本			

※製品1本につき2mmの伸びを含む。 433253017-C-4-20251124

逆L形擁壁 底版打ち継ぎタイプ



RPCA-ロードウォールLRT

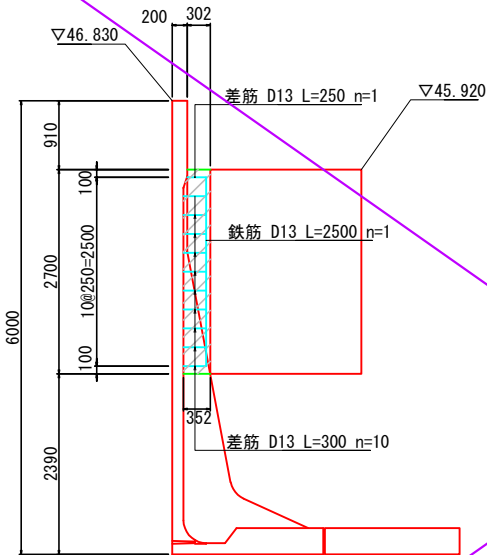


施工年度 工事番号	令和8年度 第201号
工 事 名	中津線整備に伴う函渠設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	町道L形擁壁 割付図
縮 尺	図 示
技 師	照 査 設 計 製 図
図面番号	135 葉中 33 号
事務所名	広 陵 町

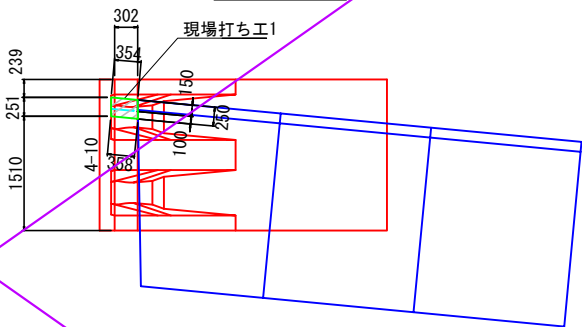
現場打ち詳細図

S=1:50

断面図



平面図

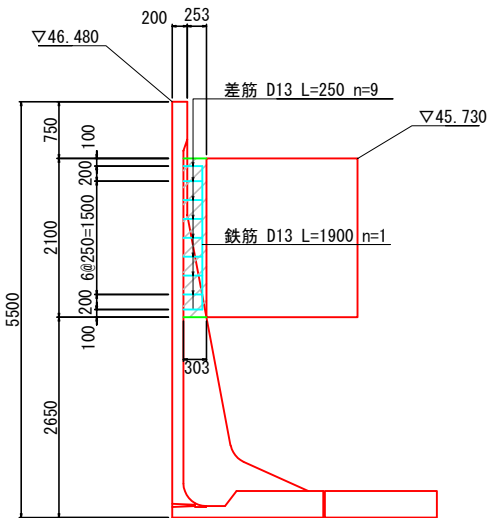


材 料 表 (現場打ち工1) 一式当り

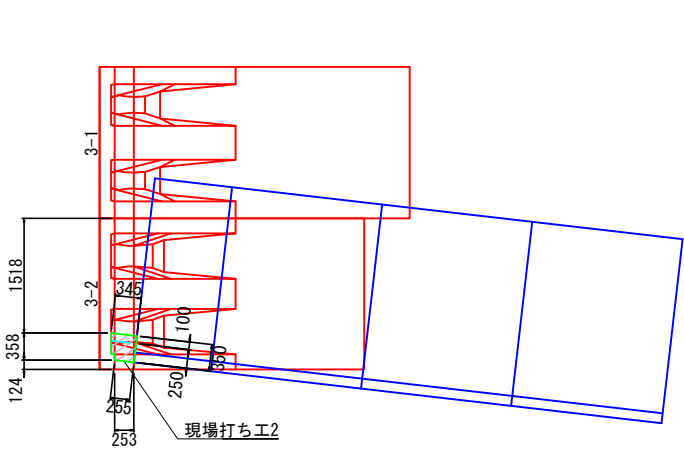
名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=24$ (N/mm ²)	0.089×2.700	m ³	0.240
同 上 型 枠		$(0.354+0.358+0.250) \times 2.700$	m ²	2.597
鉄 筋	D13	2.500×0.995	kg	2.488

※差筋は製品付属品のため、計上していない。

断面図



平面図



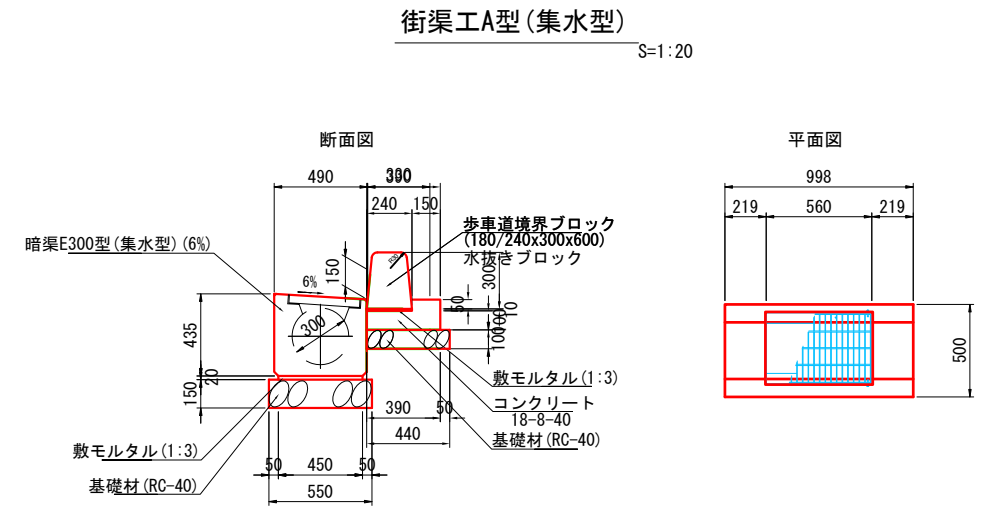
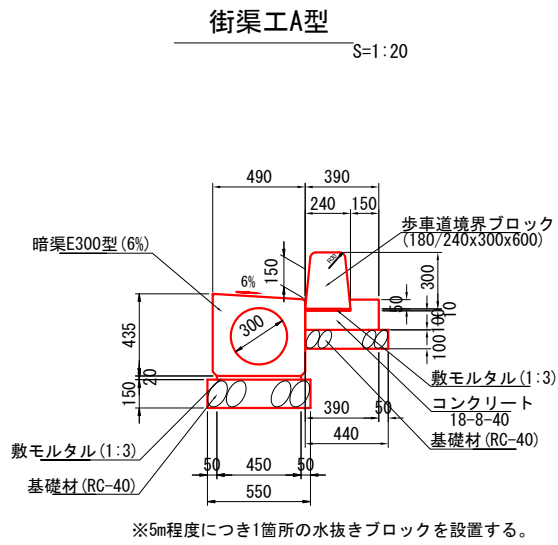
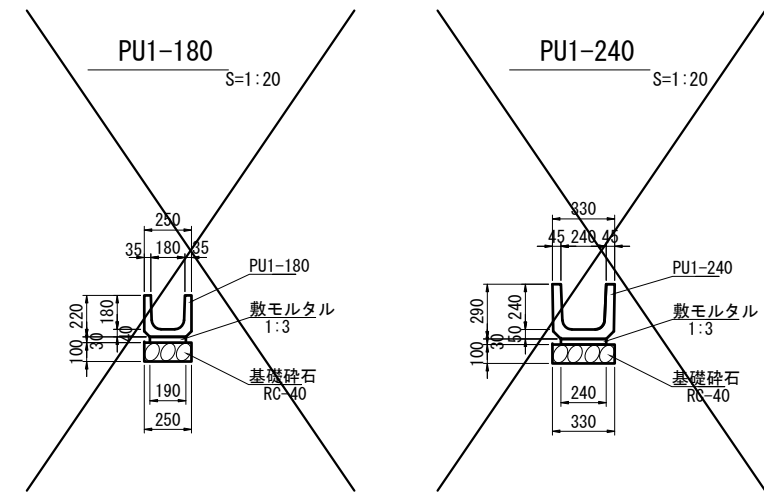
材 料 表 (現場打ち工2) 一式当り

名 称	規 格	算 式	単位	数 量
コンクリート	$\sigma_{ck}=24$ (N/mm ²)	0.110×2.100	m ³	0.231
同 上 型 枠		$(0.345+0.255+0.350) \times 2.100$	m ²	1.995
鉄 筋	D13	1.900×0.995	kg	1.891

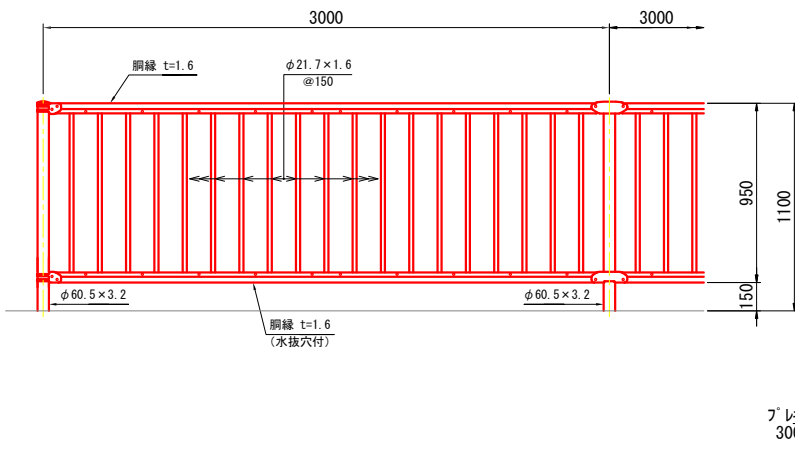
※差筋は製品付属品のため、計上していない。

施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工 事 名	中南線整備に伴う図架設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本王寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	現場打ち詳細図
縮 尺	図 示
技 師	照 査
設 計	製 図
図面番号	135 葉中 34 号
事務所名	広 陵 町

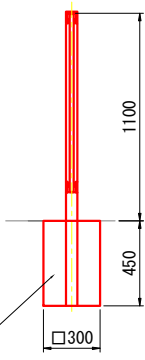
県道部構造図



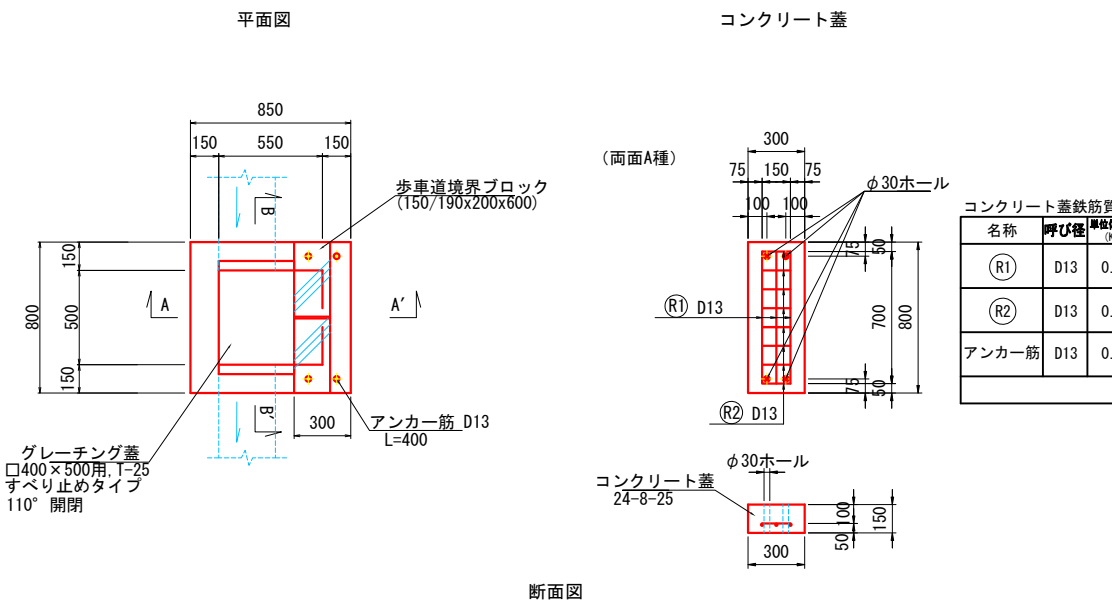
転落防止柵 S=1:20



基礎ブロック用

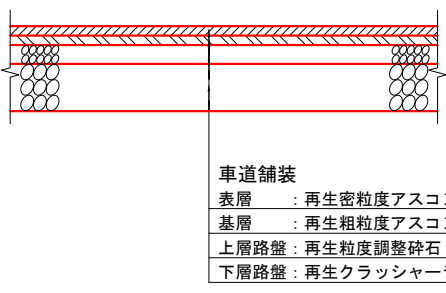


街渠柵G型 S=1:20

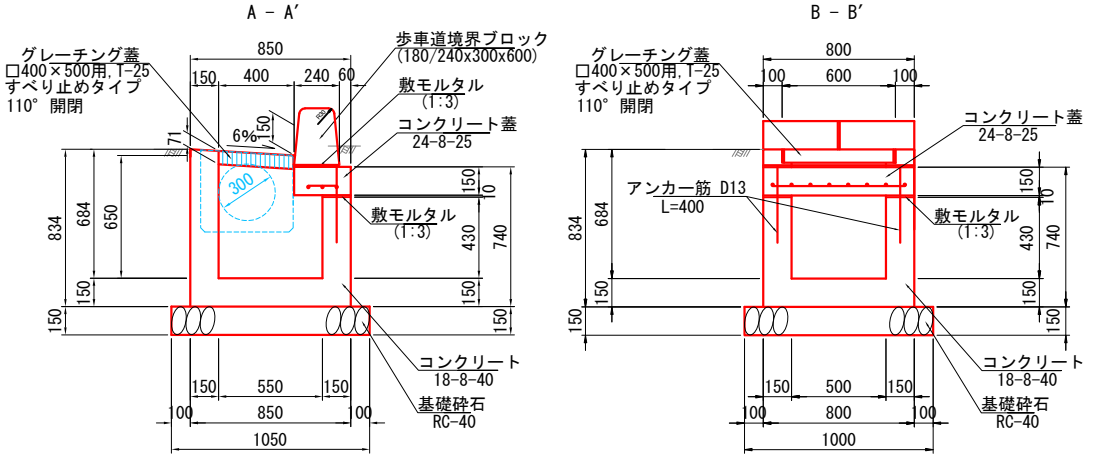
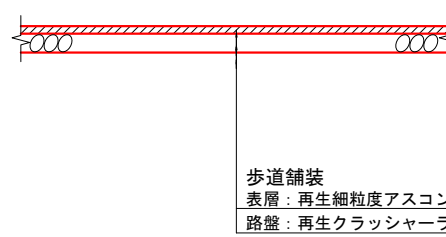


コンクリート蓋鉄筋質量表 (1箇所当り)					
名称	呼び径	単位長さ (kg/m)	長さ (m)	本数	質量 (kg)
(R1)	D13	0.995	0.700	3	2.090
(R2)	D13	0.995	0.150	8	1.194
アンカー筋	D13	0.995	0.400	4	1.592
合計					4.876

アスファルト舗装 車道舗装 S=1:20



アスファルト舗装 歩道舗装 S=1:20



施工年度	令和8年度
工事番号	第201号
工事名	中津線整備に伴う排水設置工事
路線河川名	県道 桜井田原本寺線ほか
施工箇所	広陵町大字南 地内
図面種類	県道部構造部
縮尺	図示
技師	照査
設計	製図
製図	
図面番号	135 葉中 35 号
事務所名	広陵町